

R6年度

2024

地方独立行政法人 静岡県立病院機構

静岡県立総合病院

臨床指標 (Clinical Indicators)

医療の質指標 (Quality Indicators)



目次

| | |
|---|----|
| 1. 日本病院会 QIプロジェクト 2024(QI 推進事業)結果報告 | 1 |
| QI(医療の質評価)指標一覧【DPC データ外、当院抽出データ】..... | 1 |
| No.1-a 患者満足度(外来患者)満足..... | 2 |
| No.1-b 患者満足度(外来患者) 満足またはやや満足..... | 3 |
| No.2-a 患者満足度(入院患者) 満足 | 4 |
| No.2-b 患者満足度(入院患者) 満足またはやや満足..... | 5 |
| No.3 死亡退院患者率..... | 6 |
| No.4-a 入院患者の転倒・転落発生率..... | 7 |
| No.4-b 入院患者の転倒・転落による損傷発生率(レベル2以上)..... | 8 |
| No.5 褥瘡発生率(d2以上)..... | 9 |
| No.6-a 紹介率..... | 10 |
| No.6-b 紹介割合..... | 11 |
| No.7-a 逆紹介率..... | 12 |
| No.7-b 逆紹介割合..... | 13 |
| No.8 救急車・ホットライン応需率..... | 14 |
| No.9 特定術式における手術開始前1時間以内の予防的抗菌薬投与率..... | 15 |
| No.10 特定術式における術後 24 時間以内の予防的抗菌薬停止率..... | 17 |
| No.11 特定術式における適切な予防的抗菌薬選択率..... | 18 |
| No.12-a 糖尿病患者の血糖コントロール HbA1c(NGSP)<7.0%..... | 19 |
| No.12-b (65 歳以上の)糖尿病患者の血糖コントロール HbA1c(NGSP)<8.0%..... | 20 |
| 2. 死亡統計..... | 21 |
| 3. 剖検数..... | 32 |
| 4. 退院後 28 日以内の再入院数(目的別)..... | 33 |
| 5. 手術統計..... | 39 |

1. 日本病院会 QI プロジェクト 2024(QI 推進事業) 結果報告

QI(医療の質評価)指標一覧【DPC データ外、当院抽出データ】

| No. | | 領域 | QI 指標名 |
|------|-------|---------|---|
| 1-a | 患者満足 | outcome | 患者満足度(外来患者)満足 |
| 1-b | 患者満足 | outcome | 患者満足度(外来患者)満足またはやや満足 |
| 2-a | 患者満足 | outcome | 患者満足度(入院患者)満足 |
| 2-b | 患者満足 | outcome | 患者満足度(入院患者)満足またはやや満足 |
| 3 | 病院全体 | outcome | 死亡退院患者率 |
| 4-a | 病院全体 | outcome | 入院患者の転倒・転落発生率 |
| 4-b | 病院全体 | outcome | 入院患者の転倒・転落による損傷発生率(レベル2以上) |
| 5 | 病院全体 | outcome | 褥瘡発生率(d2以上) |
| 6-a | 地域連携 | process | 紹介率 |
| 6-b | 地域連携 | process | 紹介割合 |
| 7-a | 地域連携 | process | 逆紹介率 |
| 7-b | 地域連携 | process | 逆紹介割合 |
| 8 | 病院全体 | process | 救急車・ホットラインの応需率 |
| 9 | 病院全体 | process | 特定術式における手術開始 1 時間以内の予防的抗菌薬投与率 |
| 10 | 病院全体 | process | 特定術式における術後 24 時間(心臓手術は 48 時間)以内の予防的抗菌薬投与停止率 |
| 11 | 病院全体 | process | 特定術式における適切な予防的抗菌薬選択率 |
| 12-a | 疾患・領域 | outcome | 糖尿病患者血糖コントロール HbA1c(NGSP)<7.0% |
| 12-b | 疾患・領域 | outcome | 65 歳以上の糖尿病患者血糖コントロール HbA1c(NGSP)<8.0% |

【収集期間】

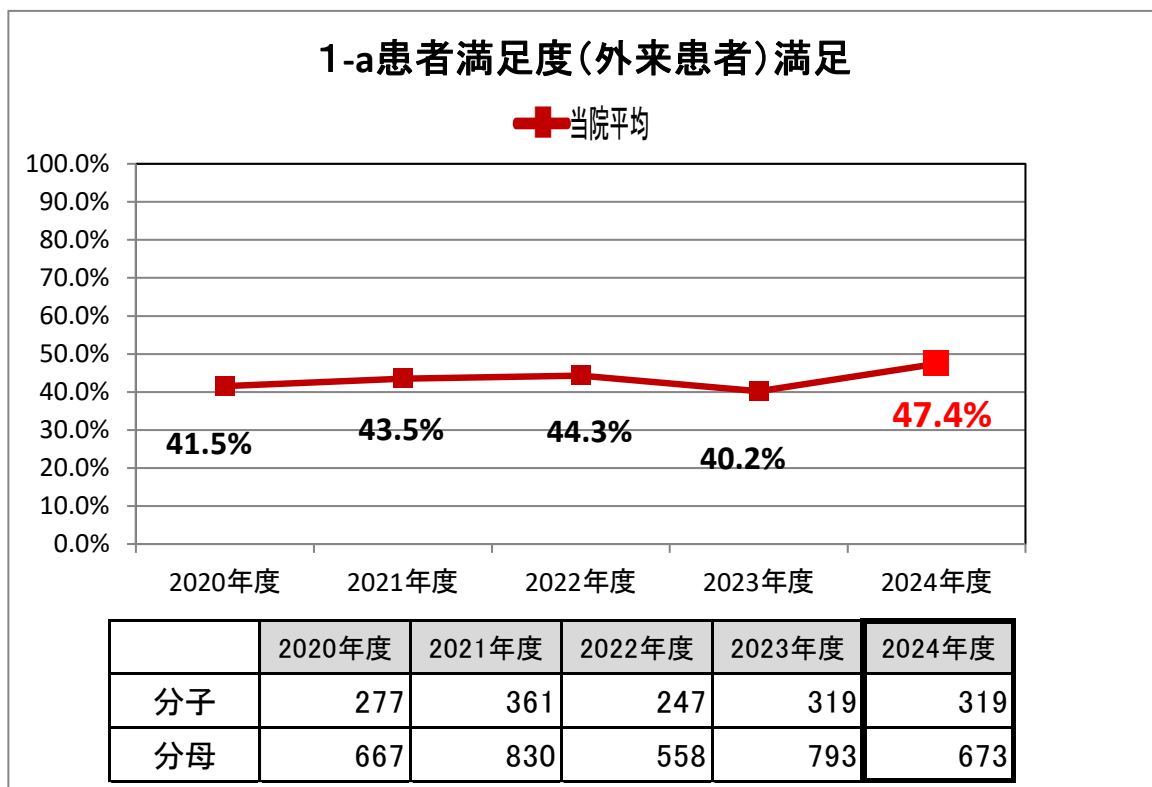
2024 年度[2024 年4月1日~2025 年3月 31 日]

No.1-a 患者満足度(外来患者)満足

分子 : 「この病院について総合的にどう思われますか？」の設問に満足と回答した
外来患者数

分母 : 患者満足度調査に回答した外来患者数
・除外 未記入患者

収集期間: 2日以上(年1回)



※ 上記は5段階評価で実施

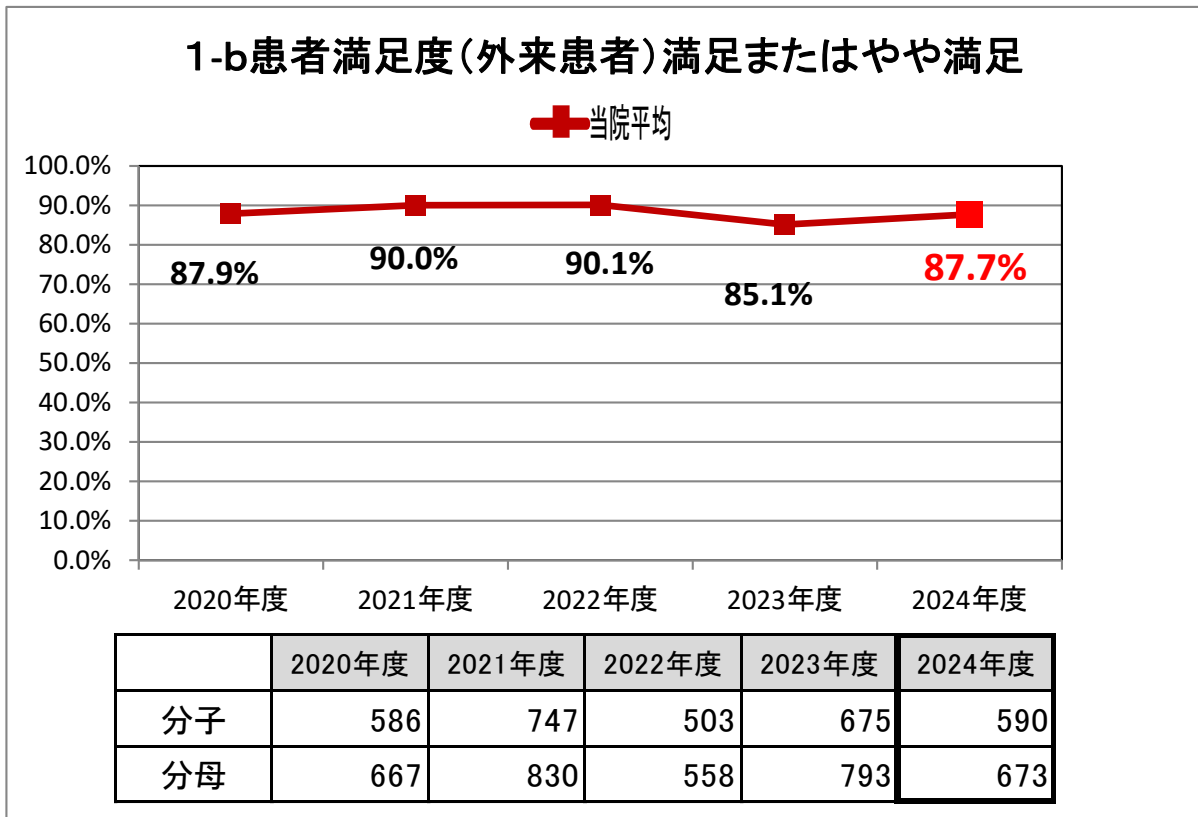
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|----|------|---------------|------|----|
| 不満 | やや不満 | どちらとも いえない | やや満足 | 満足 |

No.1-b 患者満足度(外来患者) 満足またはやや満足

分子 : 「この病院について総合的にどう思われますか？」の設問に満足またはやや満足と回答した外来患者数

分母 : 患者満足度調査に回答した外来患者数
・除外 未記入患者

収集期間: 2日以上(年1回)



※ 上記は5段階評価で実施

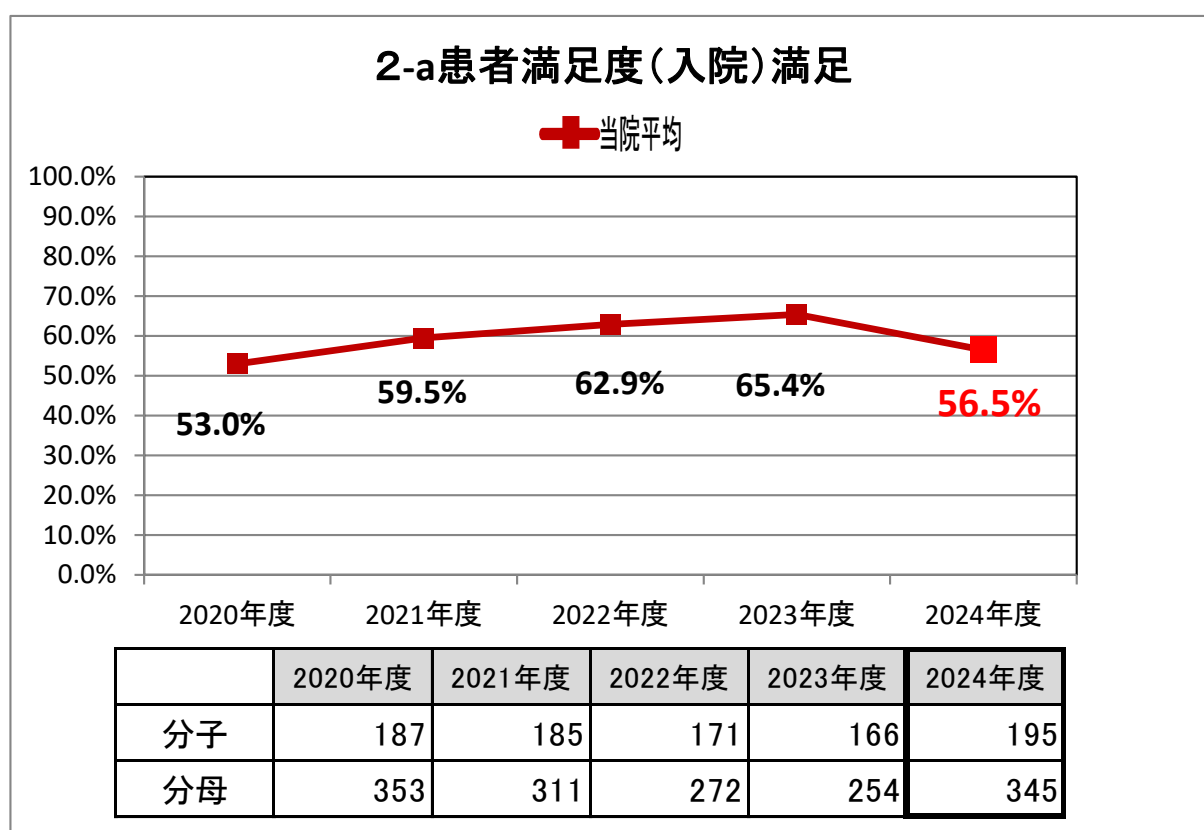
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|----|------|---------------|------|----|
| 不満 | やや不満 | どちらとも いえない | やや満足 | 満足 |

No.2-a 患者満足度(入院患者) 満足

分子 : 「この病院について総合的にどう思われますか？」の設問に満足と回答した
入院患者数

分母 : 患者満足度調査に回答した入院患者数
・除外 未記入患者

収集期間: 1週間以上(年1回)



※ 上記は5段階評価で実施

| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|----|------|---------------|------|----|
| 不満 | やや不満 | どちらとも いえない | やや満足 | 満足 |

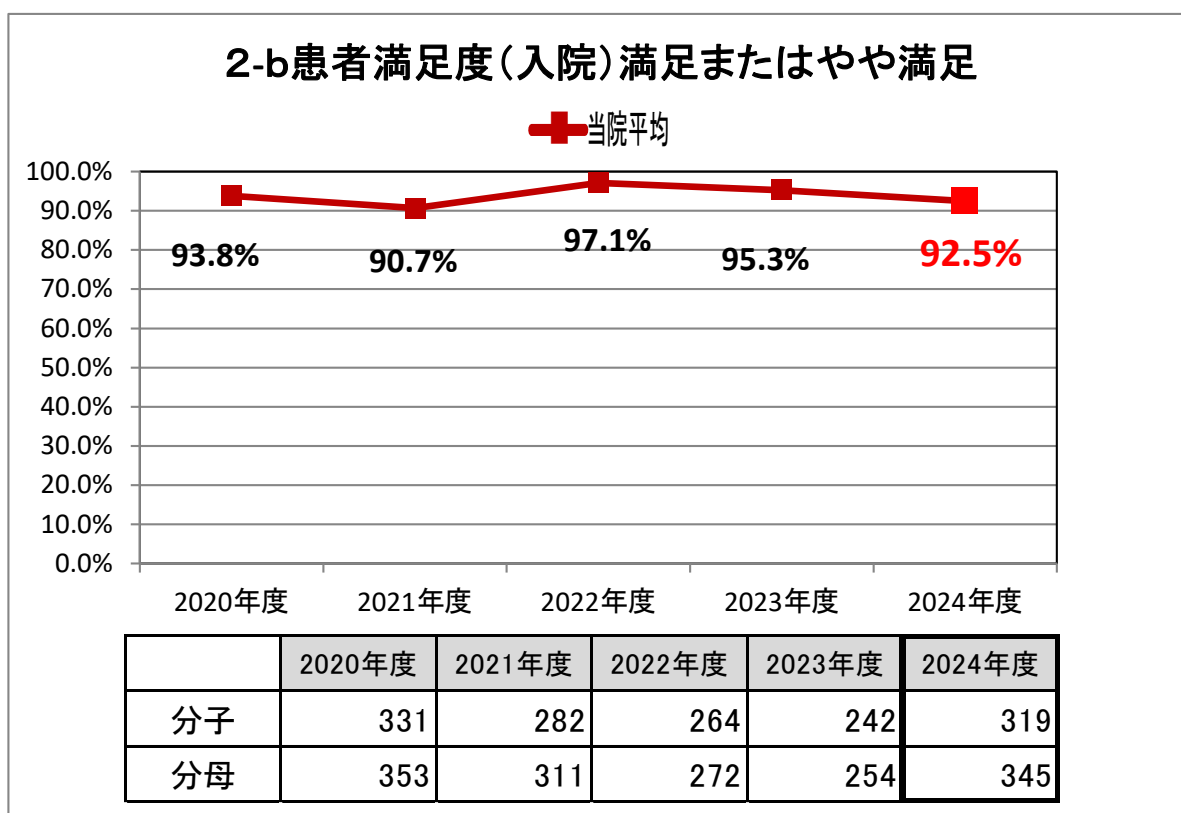
No.2-b 患者満足度(入院患者) 満足またはやや満足

分子 : 「この病院について総合的にどう思われますか？」の設問に満足またはやや満足と回答した入院患者数

分母 : 患者満足度調査に回答した入院患者数

・除外 未記入患者

収集期間: 1週間以上(年1回)



※ 上記は5段階評価で実施

| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|----|------|---------------|------|----|
| 不満 | やや不満 | どちらとも いえない | やや満足 | 満足 |

No.3 死亡退院患者率

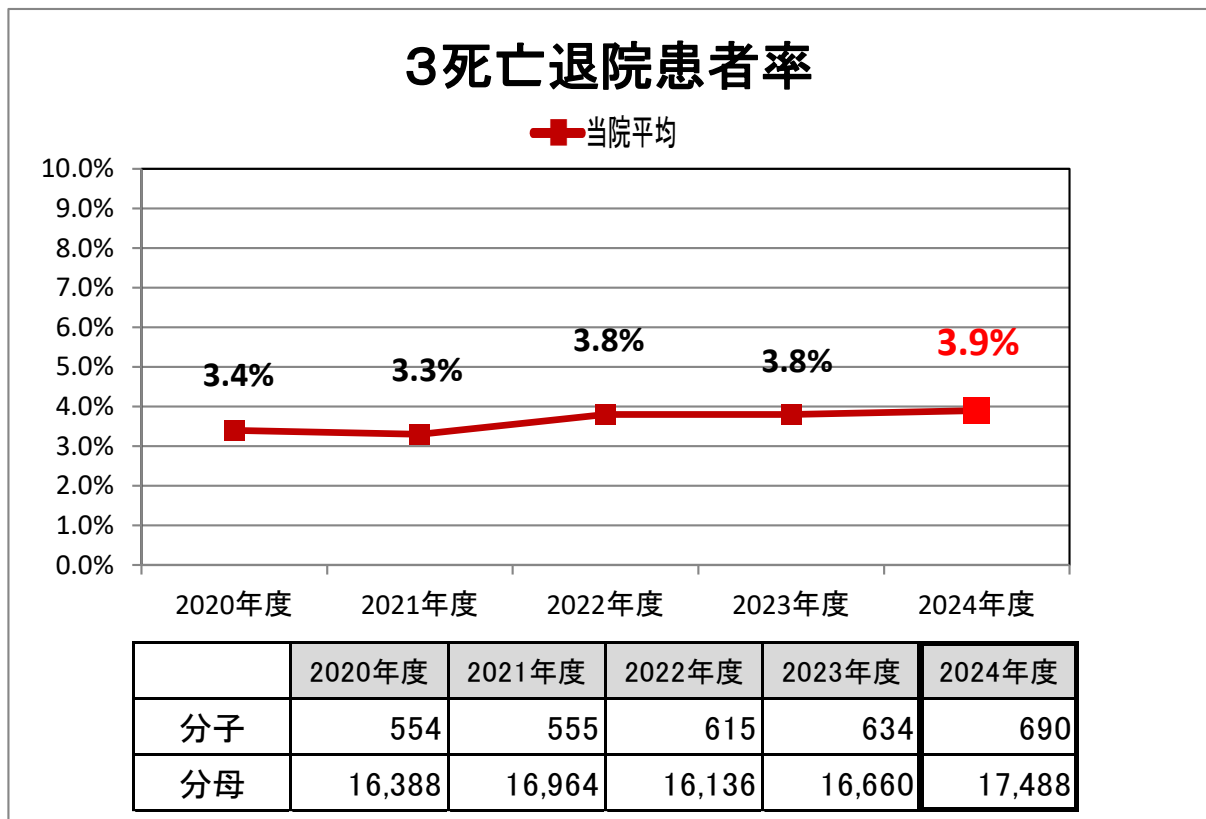
分子 : 分母のうち死亡退院患者数

分母 : 退院患者数

・除外

- DPCで様式1に含まれる「救急患者として受け入れた患者が、処置室、手術室等において死亡した場合で、当該保健医療機関が救急医療を担う施設として確保するとされている専用病床に入院したものとみなされるもの(死亡時の1日の入院料等を算定するもの)」
- 緩和ケア等退院患者(緩和ケア等には、診療報酬の算定を許可された病棟のみでなく、同様の病棟、診療科を設置している場合も含む)

収集期間: 1ヶ月毎



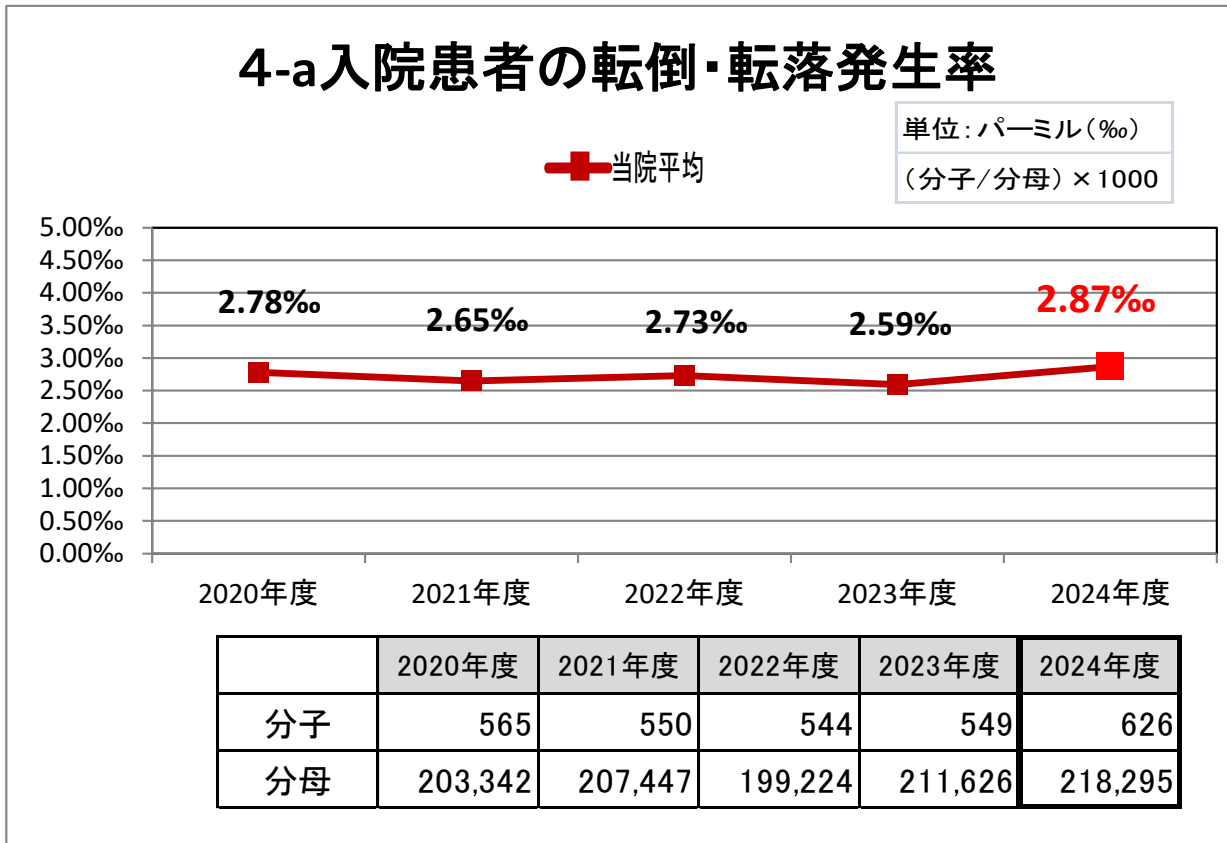
※ 抽出期間: 1年間

No.4-a 入院患者の転倒・転落発生率

分子 : 医療安全管理室へインシデント・アクシデントレポートが提出された転倒・転落件数

分母 : 入院延べ患者数 (人日)

収集期間: 1ヶ月毎



※ 抽出期間: 1年間

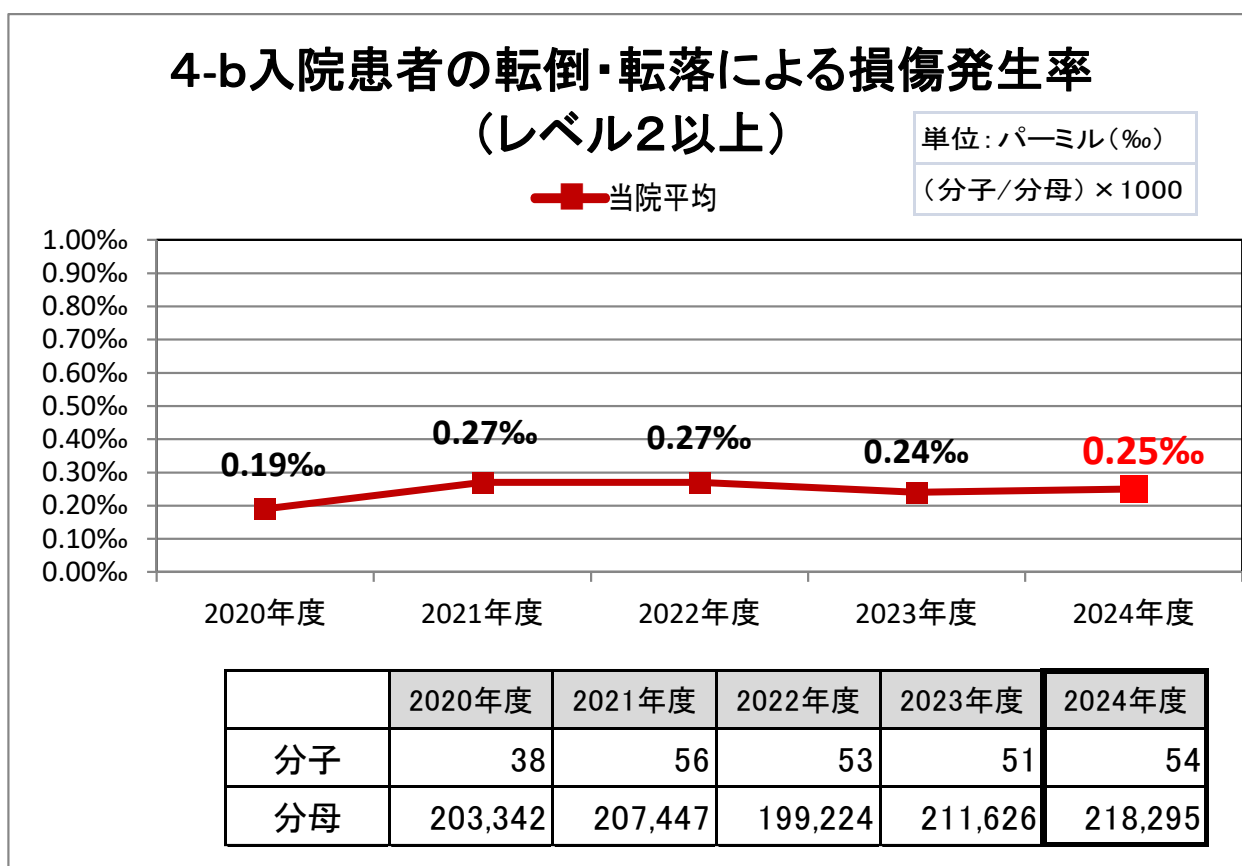
No.4-b 入院患者の転倒・転落による損傷発生率(レベル2以上)

分子 : 医療安全管理室へインシデント・アクシデントレポートが提出された転倒・転落件数
のうち損傷レベル2以上の件数

分母 : 入院延べ患者数 (人日)

収集期間: 1ヶ月毎

| <損傷レベル> | | 「JCAHOの定義」 |
|---------|-----|---|
| レベル | | 説明 |
| 1 | なし | 患者に損傷はなかった |
| 2 | 軽度 | 包帯、氷、創傷洗浄、四肢の拳上、局所薬が必要となった、あざ・擦り傷を招いた |
| 3 | 中軽度 | 縫合、ステリー・皮膚接着剤、副子が必要となった、または筋肉・関節の挫傷を招いた |
| 4 | 重度 | 手術、ギプス、牽引、骨折を招いた・必要となった、または神経損傷・身体内部の損傷の診察が必要となった |
| 5 | 死亡 | 転倒による損傷の結果、患者が死亡した |
| 6 | UTD | 記録からは判定不可能 |



※ 抽出期間: 1年間

No.5 褥瘡発生率(d2以上)

分子 : 調査期間における分母対象患者のうち、d2以上の褥瘡の院内新規発生患者数

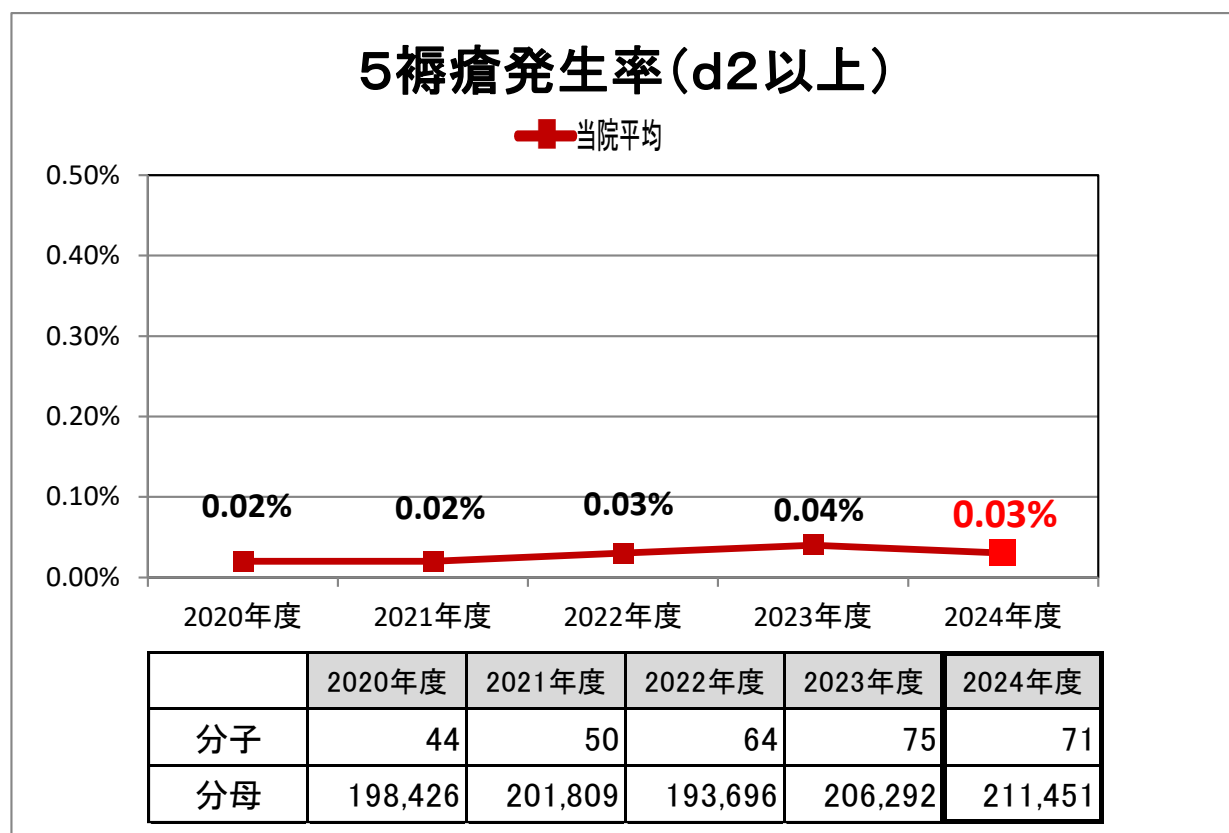
分母 : 入院延べ患者数 (人日)

・除外

- 日帰り入院患者(同日入退院患者も含む)
- 入院時にすでに褥瘡保有が記録されていた患者

収集期間: 1ヶ月毎

| <Depth(深さ)> | |
|-------------|-------------|
| d0 | 皮膚損傷・発赤なし |
| d1 | 持続する発赤 |
| d2 | 真皮までの損傷 |
| D3 | 皮下組織までの損傷 |
| D4 | 皮下組織をこえる損傷 |
| D5 | 関節腔、体腔に至る損傷 |
| DU | 深さ判定が不能の場合 |



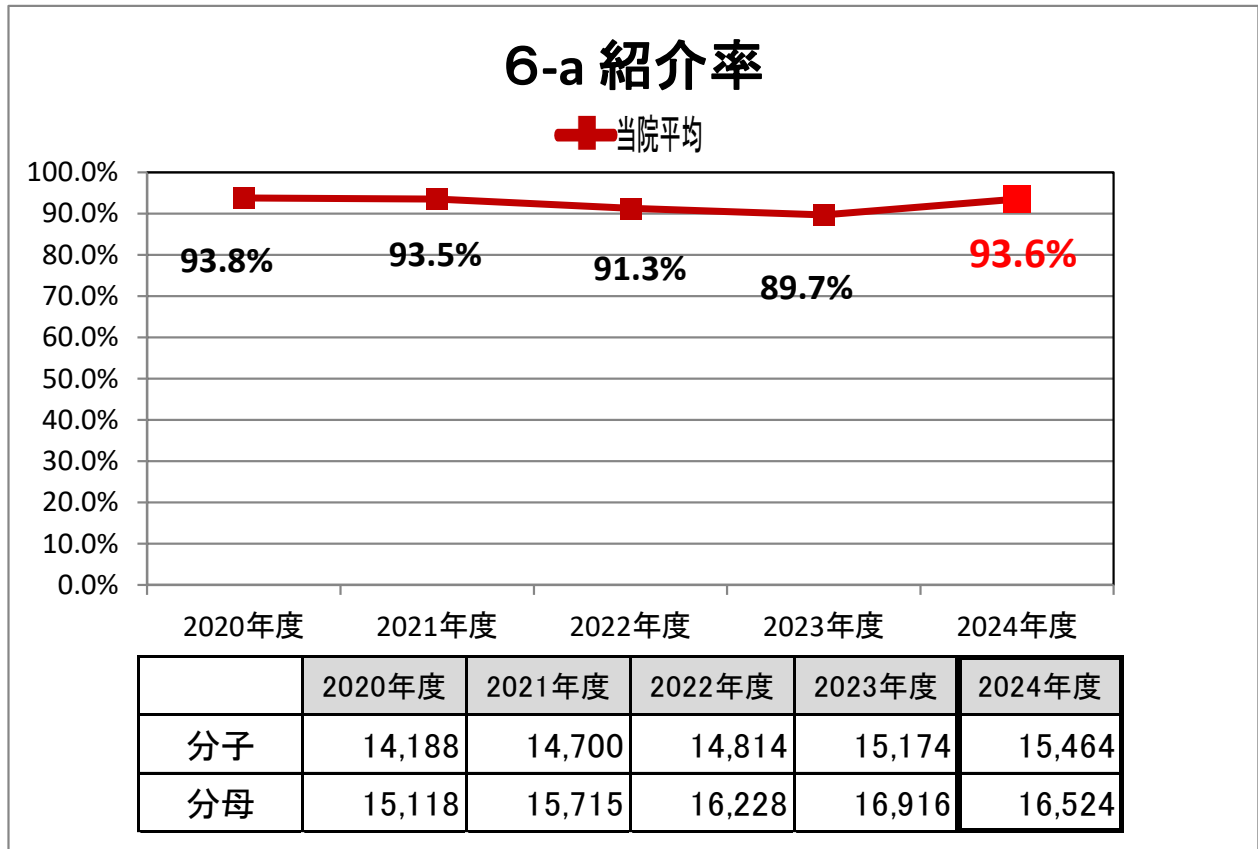
※ 抽出期間: 1年間

No.6-a 紹介率

分子：紹介初診患者数

分母：初診患者数－(休日・夜間の初診救急患者数＋休日・夜間の初診救急入院患者数)

収集期間：1ヶ月毎



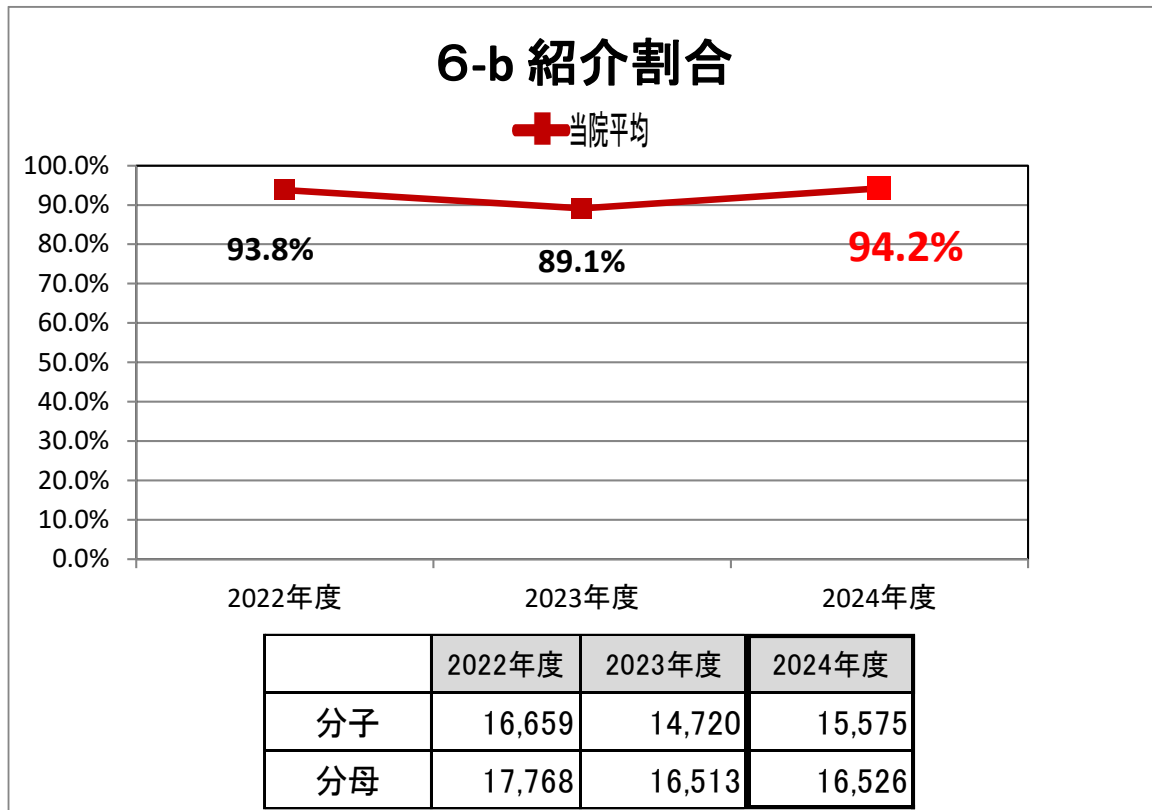
※ 抽出期間：1年間

No.6-b 紹介割合

分子：紹介患者数+救急搬送患者数

分母：初診患者数

収集期間：1ヶ月毎



※ 抽出期間：1年間

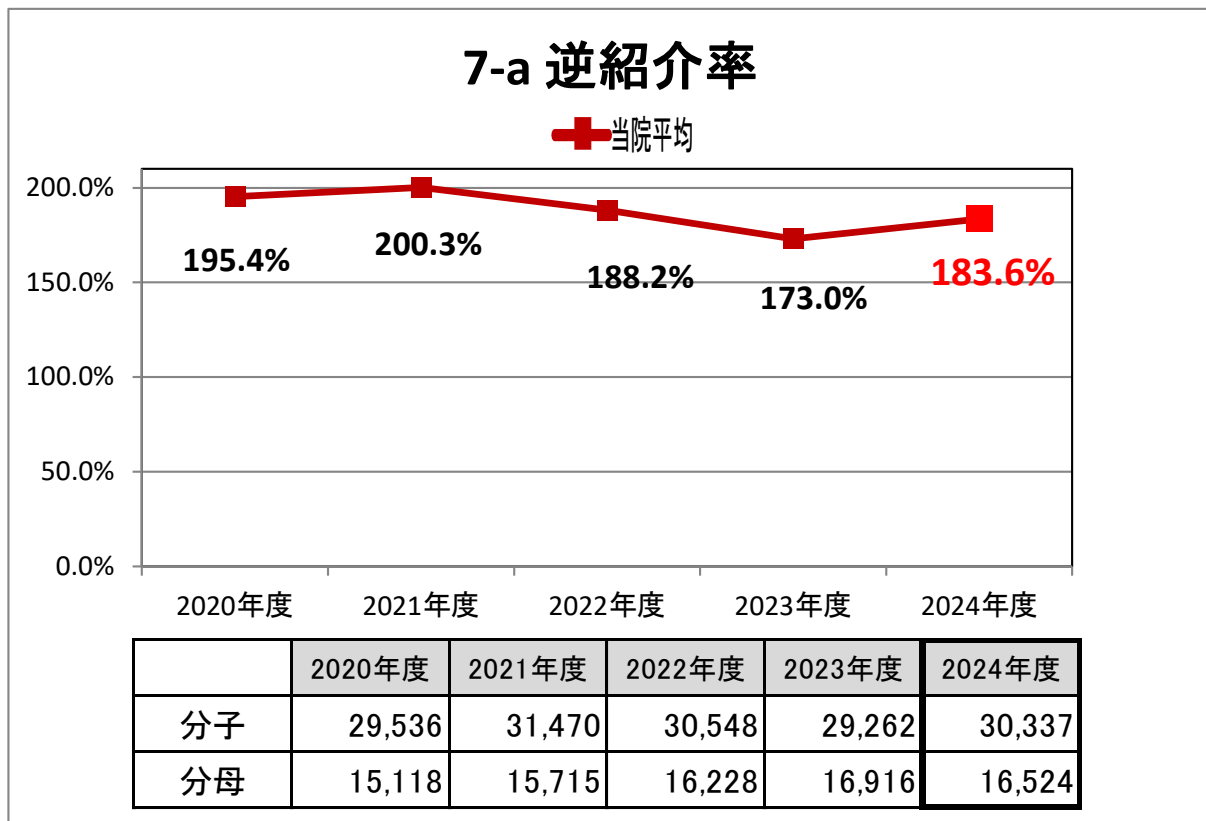
※ 令和4年度診療報酬改定に準拠した指標として、「紹介割合」が追加された。

No.7-a 逆紹介率

分子：逆紹介患者数

分母：初診患者数－（休日・夜間の初診救急患者数＋休日・夜間の初診救急入院患者数）

収集期間：1ヶ月毎



※ 抽出期間：1年間

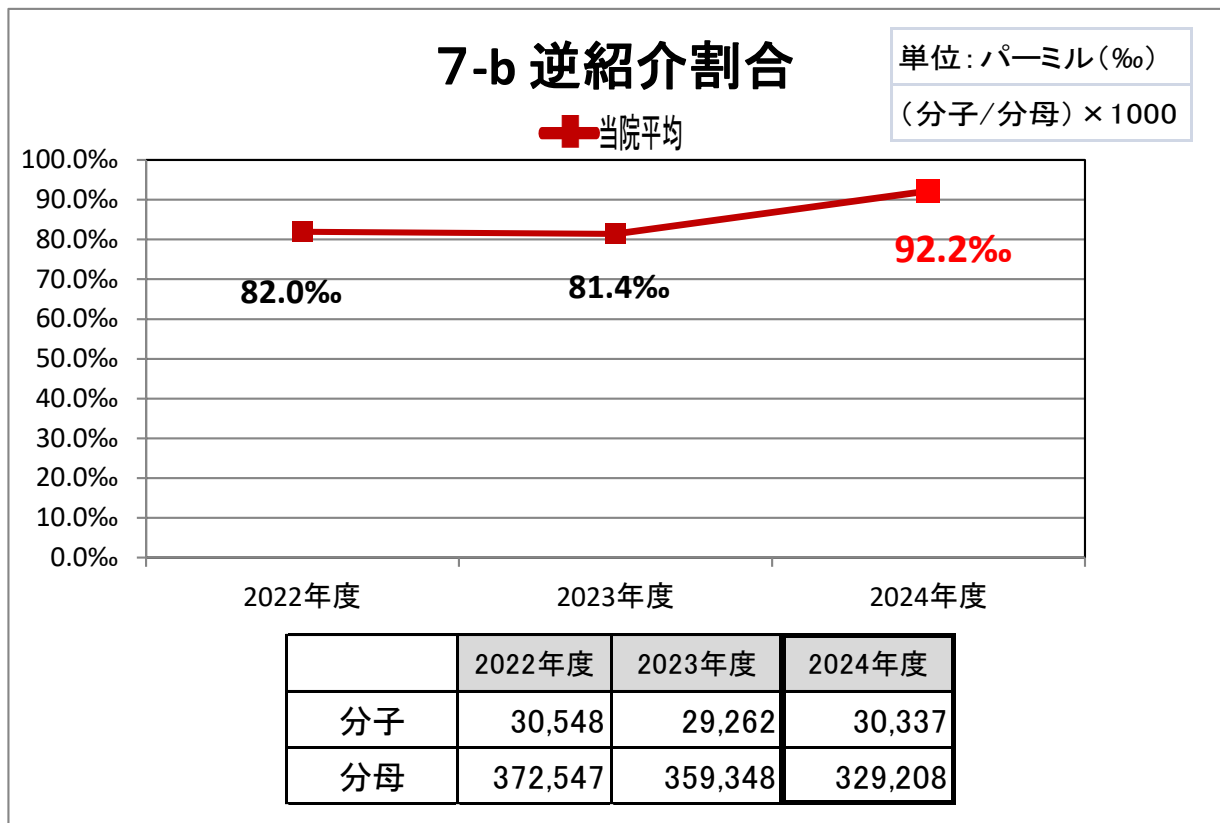
※ 同一患者で複数逆紹介することがあり、患者実数より大きくなる場合がある。

No.7-b 逆紹介割合

分子：逆紹介患者数

分母：初診+再診患者数

収集期間：1ヶ月毎



※ 抽出期間：1年間

※ 令和4年度診療報酬改定に準拠した指標として、「逆紹介割合」が追加された。

No.8 救急車・ホットライン応需率

分子 : 救急車で来院した患者数

分母 : 救急車受け入れ要請人数

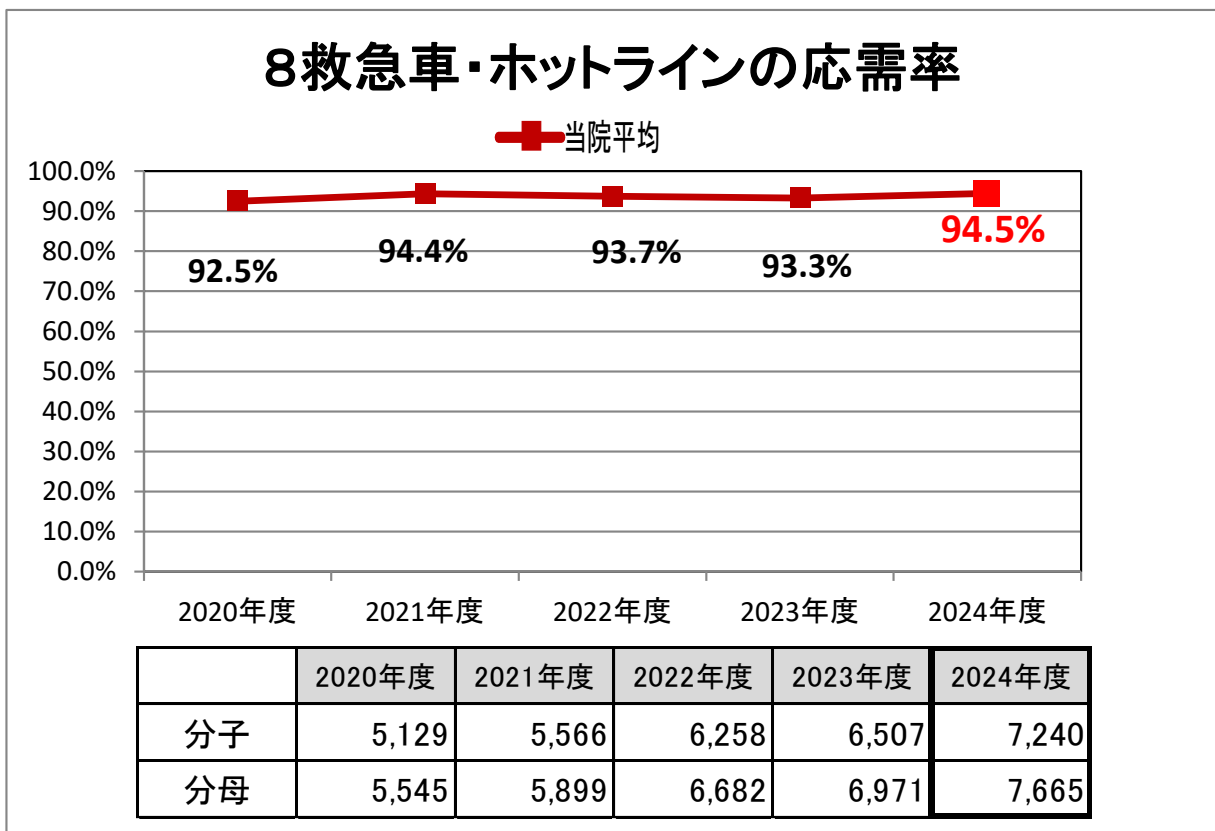
・除外

- 他院からの搬送(転送)人数

- ヘリコプターによる搬送(転送)人数

※ この指標においては、静岡市消防防災局救急課からのデータに基づく

収集期間: 1ヶ月毎



※ 抽出期間: 1年間

No.9 特定術式における手術開始前1時間以内の予防的抗菌薬投与率

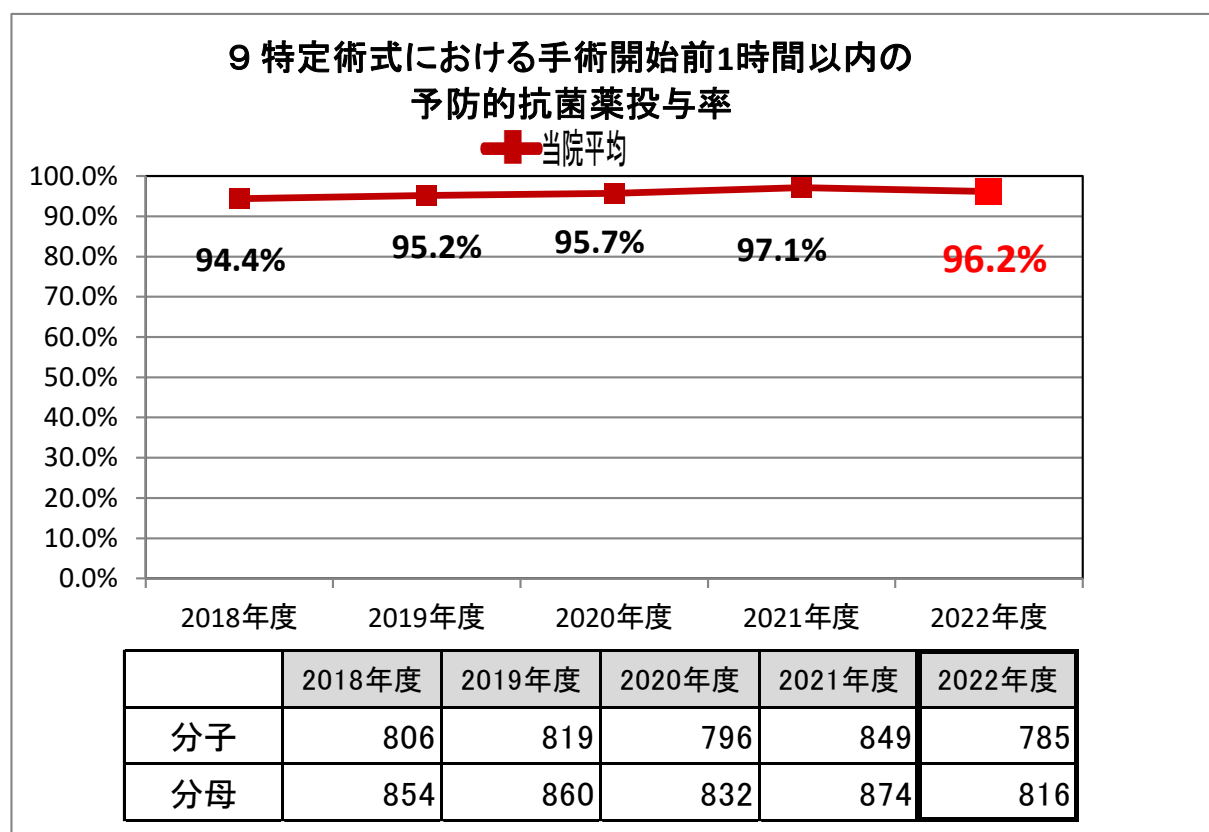
分子 : 手術開始前1時間以内に予防的抗菌薬が投与開始された手術件数

分母 : 特定術式の手術件数 (冠動脈バイパス手術、その他の心臓手術、股関節人工骨頭置換術、膝関節置換術、血管手術、大腸手術、子宮全摘除術)

・除外

- 入院時年齢が18歳未満の患者
- 在院日数が120日以上 of 患者
- 帝王切開手術施行患者
- 臨床試験・治験を実施している患者
- 術前に感染が明記されている患者
- 全身/脊椎/硬膜外麻酔で行われた手術・手技が主たる術式の前後3日(主たる術式が冠動脈バイパス手術またはそのほかの心臓手術の場合は4日)に行われた患者(日数計算は麻酔開始日/麻酔終了日を起点とする)
- 手術開始日時の24時間前に抗菌薬を投与されている患者(大腸手術でフラジールおよびカナマイシンを投与されている場合は除外の必要なし)
- 外来手術施行患者

収集期間:1ヶ月毎



※ 抽出期間:1年間

※ 2023 年5月の電子カルテ更新に合わせて手術室の部門システムも変更となり、変更後のシステムでは術中使用の抗菌薬のデータ(投与時刻、投与薬剤名)が取得できないことが判明した。これを受けて2023年度以降の指標値の算出を見合わせており、掲載資料は2022年度までのデータを参照したものとなっている。

No.10 特定術式における術後 24 時間以内の予防的抗菌薬停止率

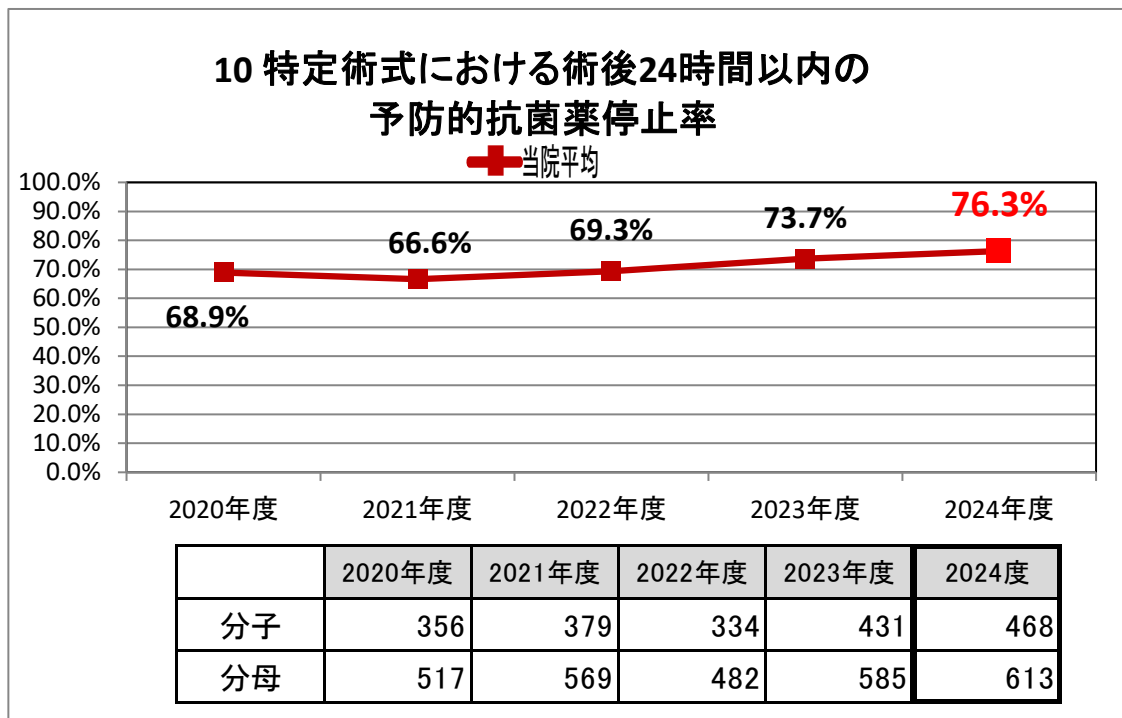
分子 : 術後 24 時間以内に予防的抗菌薬投与が停止された手術件数
 (冠動脈バイパス手術またはそのほかの心臓手術の場合 48 時間以内)

分母 : 特定術式の手術件数(冠動脈バイパス手術、その他の心臓手術、大腸手術、子宮全摘除術)

・除外

- 入院時年齢が 18 歳未満の患者
- 在院日数が 120 日以上 of 患者
- 帝王切開手術施行患者
- 臨床試験・治験を実施している患者
- 術前に感染が明記されている患者
- 全身/脊椎/硬膜外麻酔で行われた手術・手技が主たる術式の前後3日(主たる術式が冠動脈バイパス手術またはそのほかの心臓手術の場合は4日)に行われた患者
 (日数計算は麻酔開始日/麻酔終了日を起点とする)
- 術後の抗菌薬長期投与の理由が記載されている
- 手術室内または回復室内での死亡患者

収集期間: 1ヶ月毎



※ 抽出期間: 1年間

※ 2023 年5月の電子カルテ更新に合わせて手術室の部門システムも変更となり、変更後のシステムでは術中使用の抗菌薬のデータ(投与時刻、投与薬剤名)が取得できないことが判明した。当指標の算出手順において、オーダリング等で手術室での抗菌薬使用が確認出来る場合は投与時刻の詳細が不明であっても手順を続行するよう処理方法を変更した。

No.11 特定術式における適切な予防的抗菌薬選択率

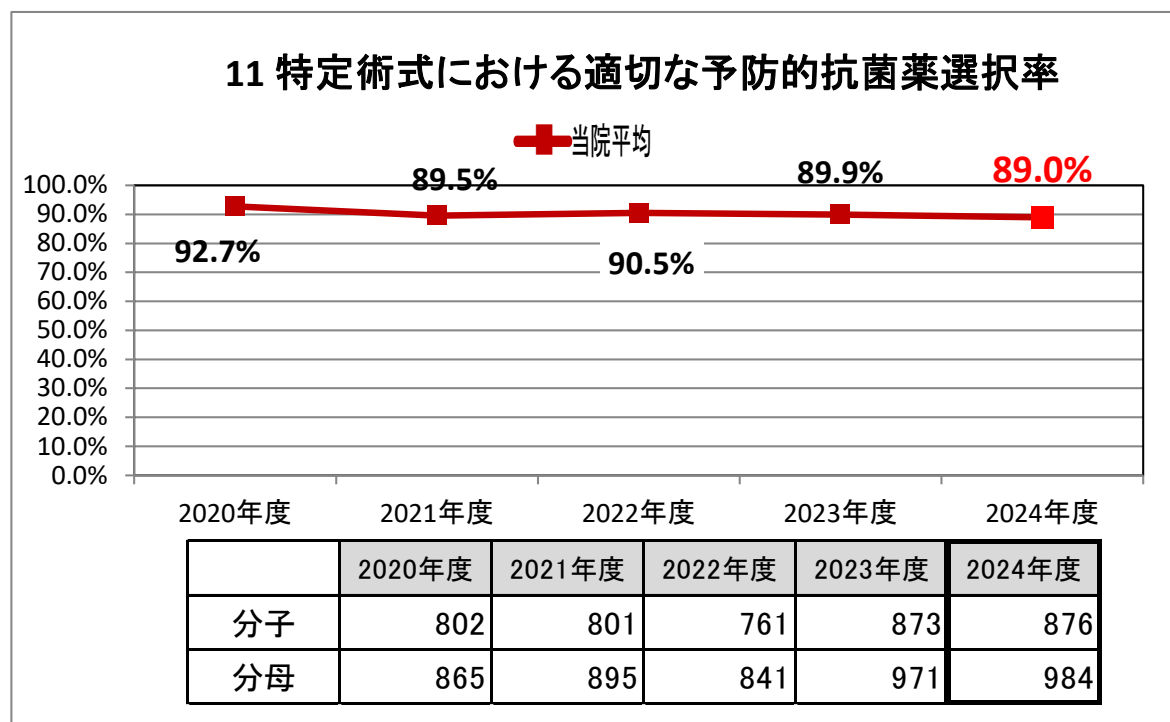
分子：術式ごとに適切な予防的抗菌薬が選択された手術件数

分母：特定術式の手術件数（冠動脈バイパス手術、その他の心臓手術、股関節人工骨頭置換術、膝関節置換術、血管手術、大腸手術、子宮全摘除術）

・除外

- 入院時年齢が18歳未満の患者
- 在院日数が120日以上 of 患者
- 帝王切開手術施行患者
- 臨床試験・治験を実施している患者
- 術前に感染が明記されている患者
- 全身/脊椎/硬膜外麻酔で行われた手術・手技が主たる術式の前後3日（主たる術式が冠動脈バイパス手術またはそのほかの心臓手術の場合は4日）に行われた患者（日数計算は麻酔開始日/麻酔終了日を起点とする）
- 手術室内または回復室内での死亡患者

収集期間：1ヶ月毎



※ 抽出期間：1年間

※ 2023年5月の電子カルテ更新に合わせて手術室の部門システムも変更となり、変更後のシステムでは術中使用の抗菌薬のデータ（投与時刻、投与薬剤名）が取得できないことが判明した。当指標の算出手順において、オーダーリング等で手術室での抗菌薬使用が確認出来る場合は投与時刻の詳細が不明であっても手順を続行するよう処理方法を変更した。

No.12-a 糖尿病患者の血糖コントロール HbA1c(NGSP)<7.0%

分子 : HbA1c(NGSP)の最終値が7.0%未満の外来患者数

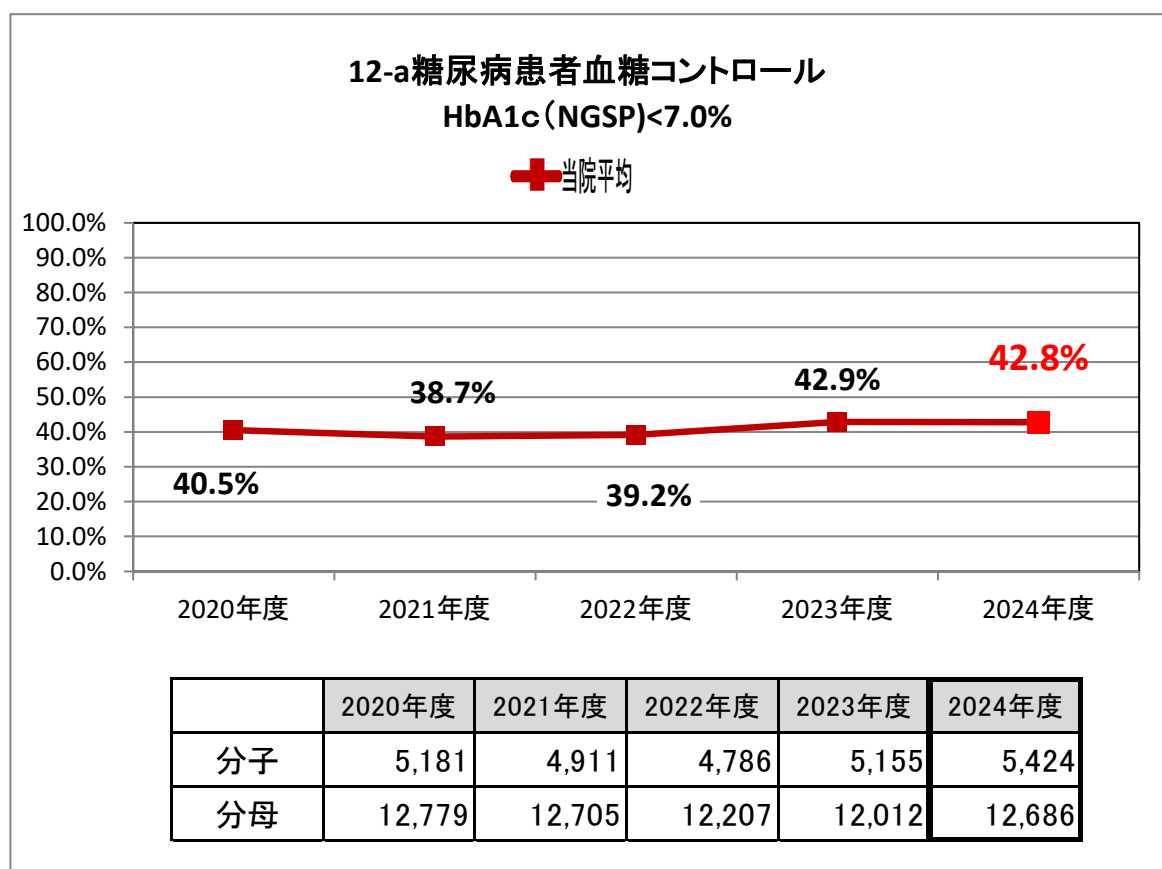
分母 : 糖尿病の薬物治療を施行されている外来患者数

(過去1年間に該当治療薬が外来で合計90日以上処方されている患者)

・除外

－ 運動療法または食事療法のみの患者

収集期間:1年抽出を3ヶ月毎、年4回



※ 抽出期間

2020年: 2019.7-2020.6、2019.10-2020.9、2020.1-2020.12、2020.4-2021.3

2021年: 2020.7-2021.6、2020.10-2021.9、2021.1-2021.12、2021.4-2022.3

2022年: 2021.7-2022.6、2021.10-2022.9、2022.1-2022.12、2022.4-2023.3

2023年: 2022.7-2023.6、2022.10-2023.9、2023.1-2023.12、2023.4-2024.3

2024年: 2023.7-2024.6、2023.10-2024.9、2024.1-2024.12、2024.4-2025.3

*年4回抽出の平均値を算出(小数点以下第2位四捨五入)

No.12-b (65歳以上の)糖尿病患者の血糖コントロール HbA1c(NGSP)<8.0%

分子 : HbA1c(NGSP)の最終値が 8.0%未満の 65 歳以上の外来患者数

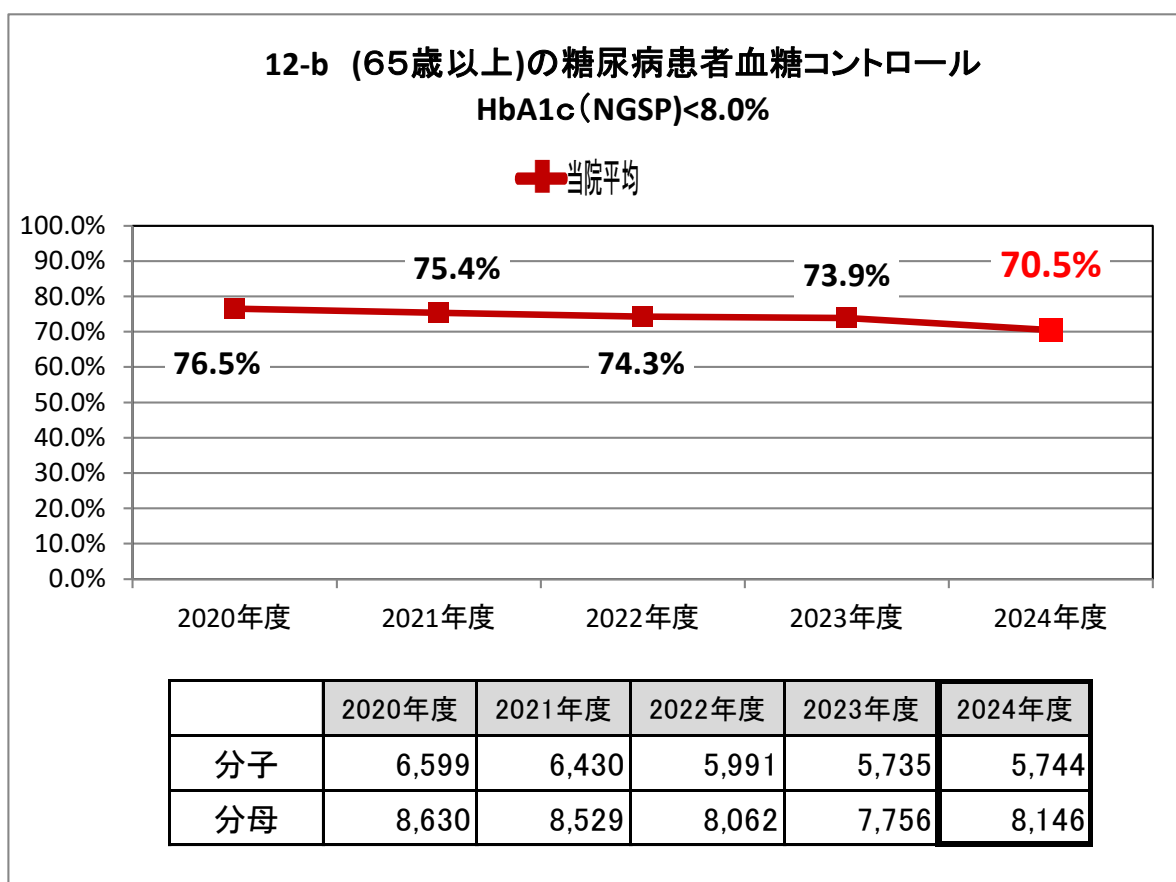
分母 : 糖尿病の薬物治療を施行されている 65 歳以上の外来患者数

(過去 1 年間に該当治療薬が外来で合計 90 日以上処方されている 65 歳以上の患者)

・除外

- 運動療法または食事療法のみ患者

収集期間: 1 年抽出を 3ヶ月毎、年 4回



※ 抽出期間

2020 年: 2019.7-2020.6、2019.10-2020.9、2020.1-2020.12、2020.4-2021.3

2021 年: 2020.7-2021.6、2020.10-2021.9、2021.1-2021.12、2021.4-2022.3

2022 年: 2021.7-2022.6、2021.10-2022.9、2022.1-2022.12、2022.4-2023.3

2023 年: 2022.7-2023.6、2022.10-2023.9、2023.1-2023.12、2023.4-2024.3

2024 年: 2023.7-2024.6、2023.10-2024.9、2024.1-2024.12、2024.4-2025.3

*年4回抽出の平均値を算出(小数点以下第 2 位四捨五入)

※ 約 10 年前から国内外の診療ガイドラインでは血糖コントロール値の個別化を推奨しており、低血糖を起ししやすい高齢者等では HbA1c を 7.5%未満に下げないことも推奨されている。

2. 死亡統計

(1) 死亡患者数(死亡退院患者数、外来等死亡患者数)

収集期間: 2024年4月1日~2025年3月31日

定義: 延べ退院患者数に占める死亡退院患者数とその割合

抽出元: 入退院歴、死亡診断書台帳

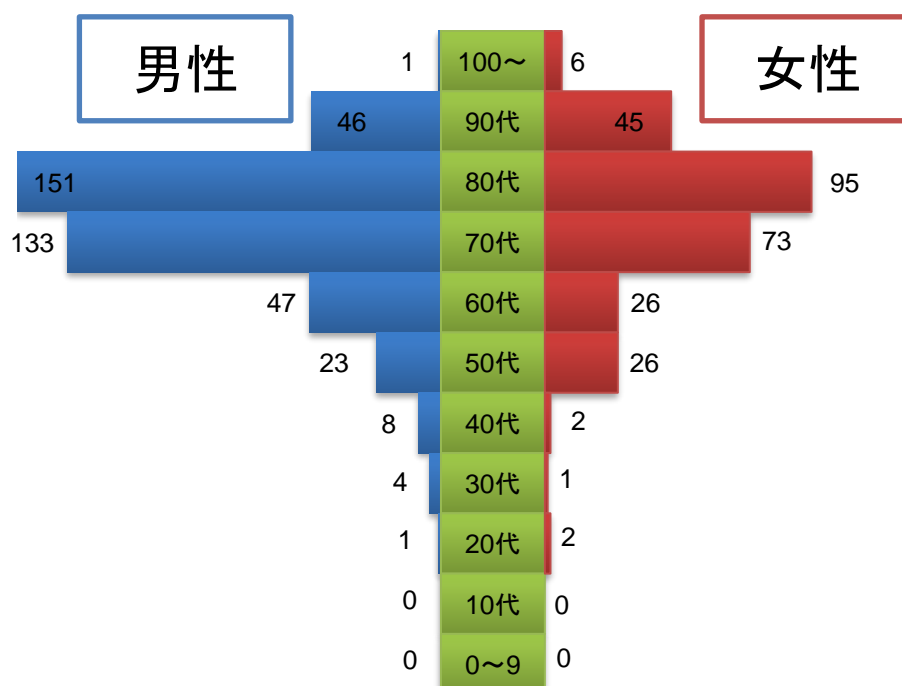
| 延べ退院患者数 | 死亡退院患者数 | 死亡退院患者の割合 | 外来等死亡患者数 |
|---------|---------|-----------|----------|
| 17,488 | 690 | 3.9% | 225 |

(2) 性別・年齢階層別死亡退院患者

抽出元: 死亡診断書台帳

| 性別/年齢 | 男性 | 女性 | 小計 |
|-------|--------|--------|------|
| 100~ | 1 | 6 | 7 |
| 90代 | 46 | 45 | 91 |
| 80代 | 151 | 95 | 246 |
| 70代 | 133 | 73 | 206 |
| 60代 | 47 | 26 | 73 |
| 50代 | 23 | 26 | 49 |
| 40代 | 8 | 2 | 10 |
| 30代 | 4 | 1 | 5 |
| 20代 | 1 | 2 | 3 |
| 10代 | 0 | 0 | 0 |
| 0~9 | 0 | 0 | 0 |
| 合計 | 414 | 276 | 690 |
| 割合 | 60.00% | 40.00% | 100% |

年齢階層別・性別 死亡退院患者数



(3)ICD-10 大中分類別死亡退院患者数

集計方法: 死亡退院患者の死亡の原因を死因統計分類に基づいて集計

抽出元: 死亡診断書台帳

死亡の原因の選択方法:

- ① 各欄について下記の記載内容の場合は除外とし記載されていないものとする。
(「不詳」・「不明」・「以下余白」・「(空欄)」)
- ② 基本はⅠ欄の最下欄の疾患を死亡の原因とする。
(エ)から(ア)まで順に検索し、記載があれば採用とする。
- ③ ②で選択された死亡の原因が(ア)の場合、「呼吸不全」・「心不全」が含まれ、かつ死因Ⅱに入力がある場合は、死因Ⅱを採用する。
- ④ 記載が複数の場合は目視にて判断を行う。

| 章 | ICD10 | 名称 | 死亡退院患者数 |
|----|---------|------------------------|---------|
| I | A00-B99 | 感染症および寄生虫症 | 49 |
| | A00-A09 | 腸管感染症 | 1 |
| | A15-A19 | 結核 | 15 |
| | A20-A28 | 人畜共通細菌性疾患 | 0 |
| | A30-A49 | その他の細菌性疾患 | 30 |
| | A50-A64 | 主として性的伝播様式をとる感染症 | 0 |
| | A65-A69 | その他のスピロヘータ疾患 | 0 |
| | A70-A74 | クラミジアによるその他の疾患 | 0 |
| | A75-A79 | リケッチア症 | 0 |
| | A80-A89 | 中枢神経系のウイルス感染症 | 0 |
| | A90-A99 | 節足動物媒介ウイルス熱およびウイルス性出血熱 | 0 |
| | B00-B09 | 皮膚および粘膜病変を特徴とするウイルス感染症 | 0 |
| | B15-B19 | ウイルス性肝炎 | 1 |
| | B20-B24 | ヒト免疫不全ウイルス[HIV]病 | 0 |
| | B25-B34 | その他のウイルス疾患 | 0 |
| | B35-B49 | 真菌症 | 1 |
| | B50-B64 | 原虫疾患 | 1 |
| | B65-B83 | ぜんく蠕虫症 | 0 |
| | B85-B89 | シラミ症, ダニ症およびその他の動物寄生症 | 0 |
| | B90-B94 | 感染症および寄生虫症の続発・後遺症 | 0 |
| | B95-B98 | 細菌, ウイルスおよびその他の病原体 | 0 |
| | B99 | その他の感染症 | 0 |
| II | C00-D48 | 新生物<腫瘍> | 238 |
| | C00-C14 | 口唇, 口腔および咽頭の悪性新生物<腫瘍> | 7 |
| | C15-C26 | 消化器の悪性新生物<腫瘍> | 94 |
| | C30-C39 | 呼吸器および胸腔内臓器の悪性新生物<腫瘍> | 50 |

| 章 | ICD10 | 名称 | 死亡退院患者数 |
|---|---------|--|---------|
| | C40-C41 | 骨および関節軟骨の悪性新生物<腫瘍> | 0 |
| | C43-C44 | 皮膚の黒色腫およびその他の皮膚の悪性新生物<腫瘍> | 1 |
| | C45-C49 | 中皮および軟部組織の悪性新生物<腫瘍> | 3 |
| | C50 | 乳房の悪性新生物<腫瘍> | 4 |
| | C51-C58 | 女性生殖器の悪性新生物<腫瘍> | 8 |
| | C60-C63 | 男性生殖器の悪性新生物<腫瘍> | 5 |
| | C64-C68 | 腎尿路の悪性新生物<腫瘍> | 10 |
| | C69-C72 | 眼, 脳およびその他の中枢神経系の部位の悪性新生物<腫瘍> | 2 |
| | C73-C75 | 甲状腺およびその他の内分泌腺の悪性新生物<腫瘍> | 4 |
| | C76-C80 | 部位不明確, 続発部位および部位不明の悪性新生物<腫瘍> | 11 |
| | C81-C96 | リンパ組織, 造血組織および関連組織の悪性新生物<腫瘍>, 原発と記載されたまたは推定されたもの | 33 |
| | C97 | 独立した(原発性)多部位の悪性新生物<腫瘍> | 0 |
| | D00-D09 | 上皮内新生物<腫瘍> | 0 |
| | D10-D36 | 良性新生物<腫瘍> | 0 |
| | D37-D48 | 性状不詳または不明の新生物<腫瘍> | 6 |
| Ⅲ | D50-D89 | 血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害 | 7 |
| | D50-D53 | 栄養性貧血 | 0 |
| | D55-D59 | 溶血性貧血 | 0 |
| | D60-D64 | 無形成性貧血およびその他の貧血 | 0 |
| | D65-D69 | 凝固障害, 紫斑病およびその他の出血性病態 | 7 |
| | D70-D77 | 血液および造血器のその他の疾患 | 0 |
| | D80-D89 | 免疫機構の障害 | 0 |
| Ⅳ | E00-E90 | 内分泌, 栄養および代謝疾患 | 6 |
| | E00-E07 | 甲状腺障害 | 0 |
| | E10-E14 | 糖尿病 | 2 |
| | E15-E16 | その他のグルコース調節および膵内分泌障害 | 2 |
| | E20-E35 | その他の内分泌腺障害 | 0 |
| | E40-E46 | 栄養失調(症) | 0 |
| | E50-E64 | その他の栄養欠乏症 | 0 |
| | E65-E68 | 肥満(症)およびその他の過栄養<過剰摂食> | 0 |
| | E70-E90 | 代謝障害 | 2 |
| Ⅴ | F00-F99 | 精神および行動の障害 | 1 |
| | F00-F09 | 症状性を含む器質性精神障害 | 1 |
| | F10-F19 | 精神作用物質使用による精神および行動の障害 | 0 |
| | F20-F29 | 統合失調症, 統合失調症型障害および妄想性障害 | 0 |

| 章 | ICD10 | 名称 | 死亡退院患者数 |
|------|---------|--------------------------------|---------|
| | F30-F39 | 気分[感情]障害 | 0 |
| | F40-F48 | 神経症性障害, ストレス関連障害および身体表現性障害 | 0 |
| | F50-F59 | 生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群 | 0 |
| | F60-F69 | 成人の人格および行動の障害 | 0 |
| | F70-F79 | 知的障害<精神遅滞> | 0 |
| | F80-F89 | 心理的発達障害 | 0 |
| | F90-F98 | 小児<児童>期および青年期に通常発症する行動および情緒の障害 | 0 |
| | F99 | 詳細不明の精神障害 | 0 |
| VI | G00-G99 | 神経系の疾患 | 4 |
| | G00-G09 | 中枢神経系の炎症性疾患 | 0 |
| | G10-G14 | 主に中枢神経系を障害する系統萎縮症 | 0 |
| | G20-G26 | 錐体外路障害および異常運動 | 1 |
| | G30-G32 | 神経系のその他の変性疾患 | 0 |
| | G35-G37 | 中枢神経系の脱髄疾患 | 0 |
| | G40-G47 | 挿間性および発作性障害 | 3 |
| | G50-G59 | 神経, 神経根および神経そう<叢>の障害 | 0 |
| | G60-G64 | 多発(性)ニューロパチ<シ>ーおよびその他の末梢神経系の障害 | 0 |
| | G70-G73 | 神経筋接合部および筋の疾患 | 0 |
| | G80-G83 | 脳性麻痺およびその他の麻痺性症候群 | 0 |
| | G90-G99 | 神経系のその他の障害 | 0 |
| VII | H00-H59 | 眼および付属器の疾患 | 0 |
| | H00-H06 | 眼瞼, 涙器および眼窩の障害 | 0 |
| | H10-H13 | 結膜の障害 | 0 |
| | H15-H22 | 強膜, 角膜, 虹彩および毛様体の障害 | 0 |
| | H25-H28 | 水晶体の障害 | 0 |
| | H30-H36 | 脈絡膜および網膜の障害 | 0 |
| | H40-H42 | 緑内障 | 0 |
| | H43-H45 | 硝子体および眼球の障害 | 0 |
| | H46-H48 | 視神経および視(覚)路の障害 | 0 |
| | H49-H52 | 眼筋, 眼球運動, 調節および屈折の障害 | 0 |
| | H53-H54 | 視機能障害および盲<失明> | 0 |
| | H55-H59 | 眼および付属器のその他の障害 | 0 |
| VIII | H60-H95 | 耳および乳様突起の疾患 | 0 |
| | H60-H62 | 外耳疾患 | 0 |
| | H65-H75 | 中耳および乳様突起の疾患 | 0 |

| 章 | ICD10 | 名称 | 死亡退院患者数 |
|-------------|----------------|--------------------------------|------------|
| | H80-H83 | 内耳疾患 | 0 |
| | H90-H95 | 耳のその他の障害 | 0 |
| IX | I00-I99 | 循環器系の疾患 | 163 |
| | I00-I02 | 急性リウマチ熱 | 0 |
| | I05-I09 | 慢性リウマチ性心疾患 | 0 |
| | I10-I15 | 高血圧性疾患 | 0 |
| | I20-I25 | 虚血性心疾患 | 14 |
| | I26-I28 | 肺性心疾患および肺循環疾患 | 4 |
| | I30-I52 | その他の型の心疾患 | 87 |
| | I60-I69 | 脳血管疾患 | 41 |
| | I70-I79 | 動脈, 細動脈および毛細血管の疾患 | 16 |
| | I80-I89 | 静脈, リンパ管およびリンパ節の疾患, 他に分類されないもの | 1 |
| | I95-I99 | 循環器系のその他および詳細不明の障害 | 0 |
| X | J00-J99 | 呼吸器系の疾患 | 110 |
| | J00-J06 | 急性上気道感染症 | 0 |
| | J09-J18 | インフルエンザおよび肺炎 | 28 |
| | J20-J22 | その他の急性下気道感染症 | 0 |
| | J30-J39 | 上気道のその他の疾患 | 0 |
| | J40-J47 | 慢性下気道疾患 | 4 |
| | J60-J70 | 外的因子による肺疾患 | 43 |
| | J80-J84 | 主として間質を障害するその他の呼吸器疾患 | 28 |
| | J85-J86 | 下気道の化膿性およびえく壊死性病態 | 1 |
| | J90-J94 | 胸膜のその他の疾患 | 2 |
| | J95-J99 | 呼吸器系のその他の疾患 | 4 |
| X I | K00-K93 | 消化器系の疾患 | 45 |
| | K00-K14 | 口腔, 唾液腺および顎の疾患 | 1 |
| | K20-K31 | 食道, 胃および十二指腸の疾患 | 3 |
| | K35-K38 | 虫垂の疾患 | 0 |
| | K40-K46 | ヘルニア | 0 |
| | K50-K52 | 非感染性腸炎および非感染性大腸炎 | 0 |
| | K55-K64 | 腸のその他の疾患 | 17 |
| | K65-K67 | 腹膜の疾患 | 5 |
| | K70-K77 | 肝疾患 | 7 |
| | K80-K87 | 胆のう<嚢>, 胆管および膵の障害 | 9 |
| | K90-K93 | 消化器系のその他の疾患 | 2 |
| X II | L00-L99 | 皮膚および皮下組織の疾患 | 2 |

| 章 | ICD10 | 名称 | 死亡退院患者数 |
|--------------|----------------|--------------------------------|-----------|
| | L00-L08 | 皮膚および皮下組織の感染症 | 1 |
| | L10-L14 | 水疱症 | 0 |
| | L20-L30 | 皮膚炎および湿疹 | 0 |
| | L40-L45 | 丘疹落せつく屑><りんせつく鱗屑>>性障害 | 0 |
| | L50-L54 | じんま<蕁麻>疹および紅斑 | 0 |
| | L55-L59 | 皮膚および皮下組織の放射線(非電離および電離)に関連する障害 | 0 |
| | L60-L75 | 皮膚付属器の障害 | 0 |
| | L80-L99 | 皮膚および皮下組織のその他の障害 | 1 |
| X III | M00-M99 | 筋骨格系および結合組織の疾患 | 6 |
| | M00-M03 | 感染性関節障害 | 0 |
| | M05-M14 | 炎症性多発性関節障害 | 1 |
| | M15-M19 | 関節症 | 0 |
| | M20-M25 | その他の関節障害 | 0 |
| | M30-M36 | 全身性結合組織障害 | 3 |
| | M40-M43 | 変形性脊柱障害 | 0 |
| | M45-M49 | 脊椎障害 | 0 |
| | M50-M54 | その他の脊柱障害 | 0 |
| | M60-M63 | 筋障害 | 1 |
| | M65-M68 | 滑膜および腱の障害 | 0 |
| | M70-M79 | その他の軟部組織障害 | 1 |
| | M80-M85 | 骨の密度および構造の障害 | 0 |
| | M86-M90 | その他の骨障害 | 0 |
| | M91-M94 | 軟骨障害 | 0 |
| | M95-M99 | 筋骨格系および結合組織のその他の障害 | 0 |
| X IV | N00-N99 | 腎尿路生殖器系の疾患 | 23 |
| | N00-N08 | 糸球体疾患 | 0 |
| | N10-N16 | 腎尿細管間質性疾患 | 1 |
| | N17-N19 | 腎不全 | 11 |
| | N20-N23 | 尿路結石症 | 1 |
| | N25-N29 | 腎および尿管のその他の障害 | 4 |
| | N30-N39 | 尿路系のその他の疾患 | 6 |
| | N40-N51 | 男性生殖器の疾患 | 0 |
| | N60-N64 | 乳房の障害 | 0 |
| | N70-N77 | 女性骨盤臓器の炎症性疾患 | 0 |
| | N80-N98 | 女性生殖器の非炎症性障害 | 0 |

| 章 | ICD10 | 名称 | 死亡退院患者数 |
|-------|---------|---|---------|
| | N99 | 腎尿路生殖器系のその他の障害 | 0 |
| X V | O00-O99 | 妊娠, 分娩および産じょく<褥> | 0 |
| | O00-O08 | 流産に終わった妊娠 | 0 |
| | O10-O16 | 妊娠, 分娩および産じょく<褥>における浮腫, タンパク<蛋白>尿および高血圧性障害 | 0 |
| | O20-O29 | 主として妊娠に関連するその他の母体障害 | 0 |
| | O30-O48 | 胎児および羊膜腔に関連する母体ケア ならびに予想される分娩の諸問題 | 0 |
| | O60-O75 | 分娩の合併症 | 0 |
| | O80-O84 | 分娩 | 0 |
| | O85-O92 | 主として産じょく<褥>に関連する合併症 | 0 |
| | O94-O99 | その他の産科的病態, 他に分類されないもの | 0 |
| X VI | P00-P96 | 周産期に発生した病態 | 0 |
| | P00-P04 | 母体側要因ならびに妊娠および 分娩の合併症により影響を受けた胎児および新生児 | 0 |
| | P05-P08 | 妊娠期間および胎児発育に関連する障害 | 0 |
| | P10-P15 | 出産外傷 | 0 |
| | P20-P29 | 周産期に特異的な呼吸障害および心血管障害 | 0 |
| | P35-P39 | 周産期に特異的な感染症 | 0 |
| | P50-P61 | 胎児および新生児の出血性障害および血液障害 | 0 |
| | P70-P74 | 胎児および新生児に特異的な 一過性の内分泌障害および代謝障害 | 0 |
| | P75-P78 | 胎児および新生児の消化器系障害 | 0 |
| | P80-P83 | 胎児および新生児の外皮および体温調節に関連する病態 | 0 |
| | P90-P96 | 周産期に発生したその他の障害 | 0 |
| X VII | Q00-Q99 | 先天奇形, 変形および染色体異常 | 0 |
| | Q00-Q07 | 神経系の先天奇形 | 0 |
| | Q10-Q18 | 眼, 耳, 顔面および頸部の先天奇形 | 0 |
| | Q20-Q28 | 循環器系の先天奇形 | 0 |
| | Q30-Q34 | 呼吸器系の先天奇形 | 0 |
| | Q35-Q37 | 唇裂および口蓋裂 | 0 |
| | Q38-Q45 | 消化器系のその他の先天奇形 | 0 |
| | Q50-Q56 | 生殖器の先天奇形 | 0 |
| | Q60-Q64 | 腎尿路系の先天奇形 | 0 |
| | Q65-Q79 | 筋骨格系の先天奇形および変形 | 0 |
| | Q80-Q89 | その他の先天奇形 | 0 |
| | Q90-Q99 | 染色体異常, 他に分類されないもの | 0 |

| 章 | ICD10 | 名称 | 死亡退院患者数 |
|---------|---------|--|--------------------|
| X VIII | R00-R99 | 症状, 徴候および異常臨床所見・ 異常検査所見で他に分類されないもの | 8 |
| | R00-R09 | 循環器系および呼吸器系に関する症状および徴候 | 3 |
| | R10-R19 | 消化器系および腹部に関する症状および徴候 | 0 |
| | R20-R23 | 皮膚および皮下組織に関する症状および徴候 | 0 |
| | R25-R29 | 神経系および筋骨格系に関する症状および徴候 | 0 |
| | R30-R39 | 腎尿路系に関する症状および徴候 | 0 |
| | R40-R46 | 認識, 知覚, 情緒状態および行動に関する症状および徴候 | 0 |
| | R47-R49 | 言語および音声に関する症状および徴候 | 0 |
| | R50-R69 | 全身症状および徴候 | 5 |
| | R70-R79 | 血液検査の異常所見, 診断名の記載がないもの | 0 |
| | R80-R82 | 尿検査の異常所見, 診断名の記載がないもの | 0 |
| | R83-R89 | その他の体液, 検体<材料>および 組織の検査の異常所見, 診断名の記載がないもの | 0 |
| | R90-R94 | 画像診断および 機能検査における異常所見, 診断名の記載がないもの | 0 |
| | R95-R99 | 診断名不明および原因不明の死亡 | 0 |
| | X IX | S00-T98 | 損傷, 中毒およびその他の外因の影響 |
| S00-S09 | | 頭部損傷 | 11 |
| S10-S19 | | 頸部損傷 | 0 |
| S20-S29 | | 胸部<郭>損傷 | 2 |
| S30-S39 | | 腹部, 下背部, 腰椎および骨盤部の損傷 | 0 |
| S40-S49 | | 肩および上腕の損傷 | 0 |
| S50-S59 | | 肘および前腕の損傷 | 0 |
| S60-S69 | | 手首および手の損傷 | 0 |
| S70-S79 | | 股関節部および大腿の損傷 | 1 |
| S80-S89 | | 膝および下腿の損傷 | 1 |
| S90-S99 | | 足首および足の損傷 | 0 |
| T00-T07 | | 多部位の損傷 | 0 |
| T08-T14 | | 部位不明の体幹もしくは(四)肢の損傷または部位不明の損傷 | 0 |
| T15-T19 | | 自然開口部からの異物侵入の作用 | 0 |
| T20-T32 | | 熱傷および腐食 | 2 |
| T33-T35 | | 凍傷 | 0 |
| T36-T50 | | 薬物, 薬剤および生物学的製剤による中毒 | 0 |
| T51-T65 | | 薬用を主としない物質の毒作用 | 1 |
| T66-T78 | | 外因のその他および詳細不明の作用 | 2 |
| T79 | | 外傷の早期合併症 | 0 |

| 章 | ICD10 | 名称 | 死亡退院患者数 |
|----|---------|--|---------|
| | T80-T88 | 外科的および内科的ケアの合併症, 他に分類されないもの | 3 |
| | T90-T98 | 損傷, 中毒およびその他の外因による影響の続発・後遺症 | 0 |
| XX | V01-Y98 | 傷病および死亡の外因 | 0 |
| | V01-V09 | 交通事故により受傷した歩行者 | 0 |
| | V10-V19 | 交通事故により受傷した自転車乗員 | 0 |
| | V20-V29 | 交通事故により受傷したオートバイ乗員 | 0 |
| | V30-V39 | 交通事故により受傷したオート三輪車乗員 | 0 |
| | V40-V49 | 交通事故により受傷した乗用車乗員 | 0 |
| | V50-V59 | 交通事故により受傷した軽トラック乗員またはバン乗員 | 0 |
| | V60-V69 | 交通事故により受傷した大型輸送車両乗員 | 0 |
| | V70-V79 | 交通事故により受傷したバス乗員 | 0 |
| | V80-V89 | その他の陸上交通事故 | 0 |
| | V90-V94 | 水上交通事故 | 0 |
| | V95-V97 | 航空および宇宙交通事故 | 0 |
| | V98-V99 | その他および詳細不明の交通事故 | 0 |
| | W00-W19 | 転倒・転落・墜落 | 0 |
| | W20-W49 | 生物によらない機械的な力への曝露 | 0 |
| | W50-W64 | 生物による機械的な力への曝露 | 0 |
| | W65-W74 | 不慮の溺死および溺水 | 0 |
| | W75-W84 | その他の不慮の窒息 | 0 |
| | W85-W99 | 電流, 放射線ならびに極端な気温および気圧への曝露 | 0 |
| | X00-X09 | 煙, 火および火炎への曝露 | 0 |
| | X10-X19 | 熱および高温物質との接触 | 0 |
| | X20-X29 | 有毒動植物との接触 | 0 |
| | X30-X39 | 自然の力への曝露 | 0 |
| | X40-X49 | 有害物質による不慮の中毒および有害物質への曝露 | 0 |
| | X50-X57 | 無理ながんばり, 旅行および欠乏状態 | 0 |
| | X58-X59 | その他および詳細不明の要因への不慮の曝露 | 0 |
| | X60-X84 | 故意の自傷および自殺 | 0 |
| | X85-Y09 | 加害にもとづく傷害および死亡 | 0 |
| | Y10-Y34 | 不慮か故意か決定されない事件 | 0 |
| | Y35-Y36 | 法的介入および戦争行為 | 0 |
| | Y40-Y59 | 治療上の使用により有害作用を引き起こした薬物, 薬剤および生物学的製剤 | 0 |
| | Y60-Y69 | 外科的および内科的ケア時における患者に対する医療事故 | 0 |
| | Y70-Y82 | 治療および診断に用いて副反応を起こした医療用器具 | 0 |

| 章 | ICD10 | 名称 | 死亡退院患者数 |
|--------------|----------------|---|----------|
| | Y83-Y84 | 患者の異常反応または後発合併症を生じた外科的およびその他の医学的処置で、処置時には事故の記載がないもの | 0 |
| | Y85-Y89 | 傷病および死亡の外因の続発・後遺症 | 0 |
| | Y90-Y98 | 他に分類される傷病および死亡の原因に関する補助的因子 | 0 |
| XX I | Z00-Z99 | 健康状態に影響をおよぼす要因および保健サービスの利用 | 0 |
| | Z00-Z13 | 検査および診査のための保健サービスの利用者 | 0 |
| | Z20-Z29 | 伝染病に関連する健康障害をきたす恐れのある者 | 0 |
| | Z30-Z39 | 生殖に関連する環境下での保健サービスの利用者 | 0 |
| | Z40-Z54 | 特定の処置および保健ケアのための保健サービスの利用者 | 0 |
| | Z55-Z65 | 社会経済的環境および社会心理的環境に関連する健康障害をきたす恐れのある者 | 0 |
| | Z70-Z76 | その他の環境下での保健サービスの利用者 | 0 |
| | Z80-Z99 | 家族歴、既往歴および健康状態に影響をおよぼす特定の状態に関連する健康障害をきたす恐れのある者 | 0 |
| XX II | U00-U89 | 特殊目的用コード | 5 |
| | U00-U49 | 原因不明の新たな疾患またはエマージェンシーコードの暫定分類 | 5 |
| | U82-U85 | 抗菌薬および抗腫瘍薬への耐性 | 0 |

(4) ICD-10 大分類別死亡退院患者数(上位5分類)

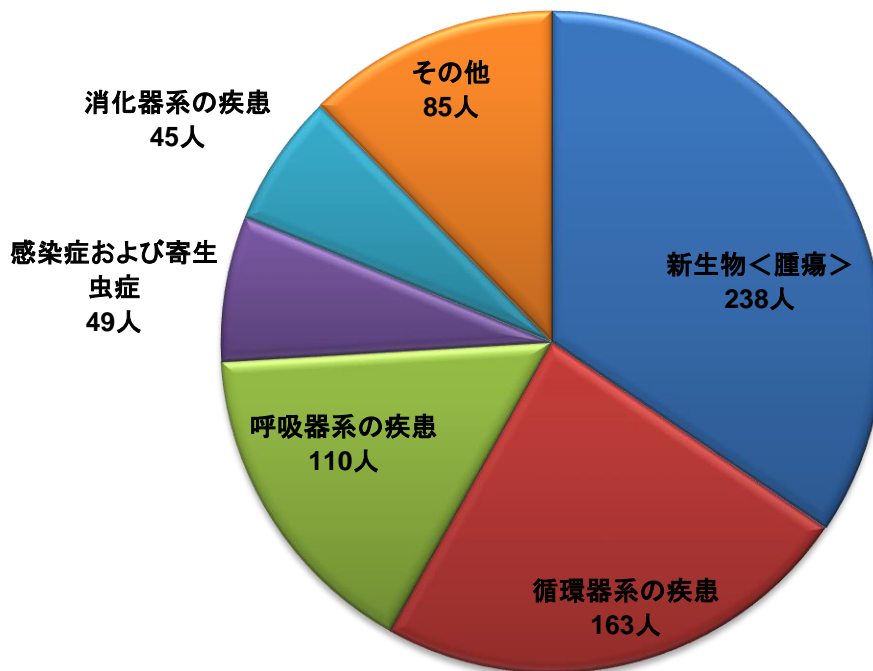
集計方法: 死亡退院患者の死亡の原因を死因統計分類に基づいて集計

集計数が6位以下の項目は、その他として合計件数を集計

抽出元: 死亡診断書台帳

| 死亡の原因章分類 | 死亡退院患者数 |
|------------|---------|
| 新生物<腫瘍> | 238 |
| 循環器系の疾患 | 163 |
| 呼吸器系の疾患 | 110 |
| 感染症および寄生虫症 | 49 |
| 消化器系の疾患 | 45 |
| その他 | 85 |

死亡退院患者に占める各章死亡の原因の割合



3. 剖検数

収集期間:2020年4月1日～2025年3月31日

定 義:当院で実施された病理解剖数

| | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 |
|-----|--------|--------|--------|--------|--------|
| 死亡数 | 554 | 555 | 614 | 634 | 690 |
| 剖検数 | 12 | 15 | 13 | 16 | 10 |

4. 退院後 28 日以内の再入院数(目的別)

収集期間：2024年4月1日～2025年3月31日

調査目的：DPC 制度では、高い包括点数を得ることを目的として、短期間での再入院を繰り返す粗診粗療の増加が懸念される。

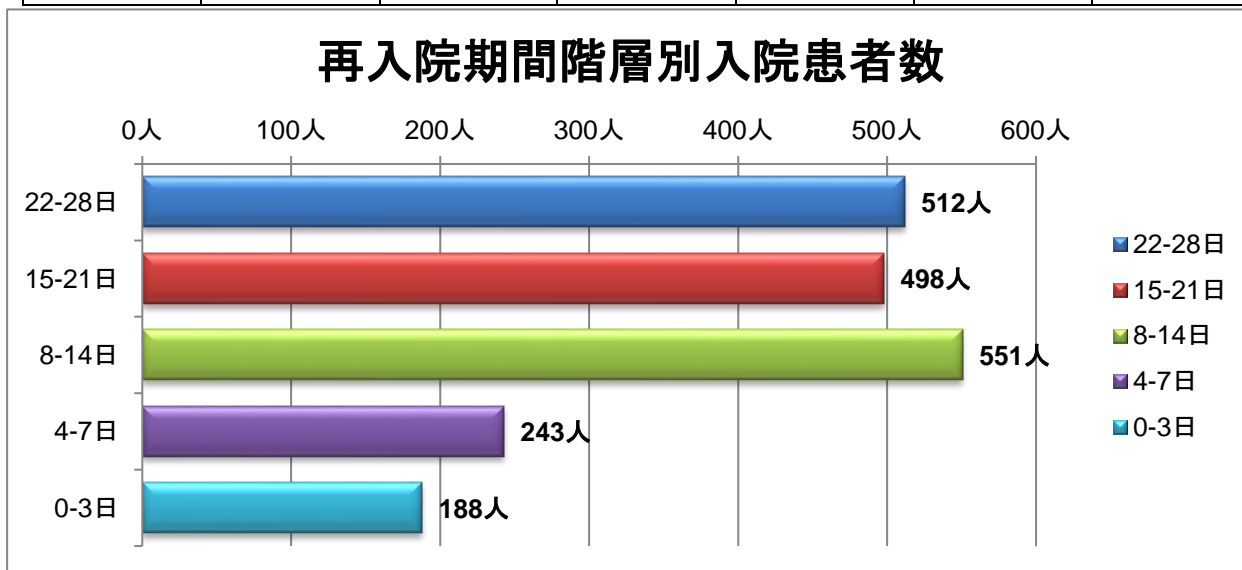
治療が不十分なままに退院したために再入院が増加していないかを毎年度調査し、評価を行う。

抽出方法：DPC様式1(データベース)から、再入院種別及び再入院理由の種別を下記のように区分し、短期間での再入院(前回退院から4週間以内の再入院)についてまとめた。

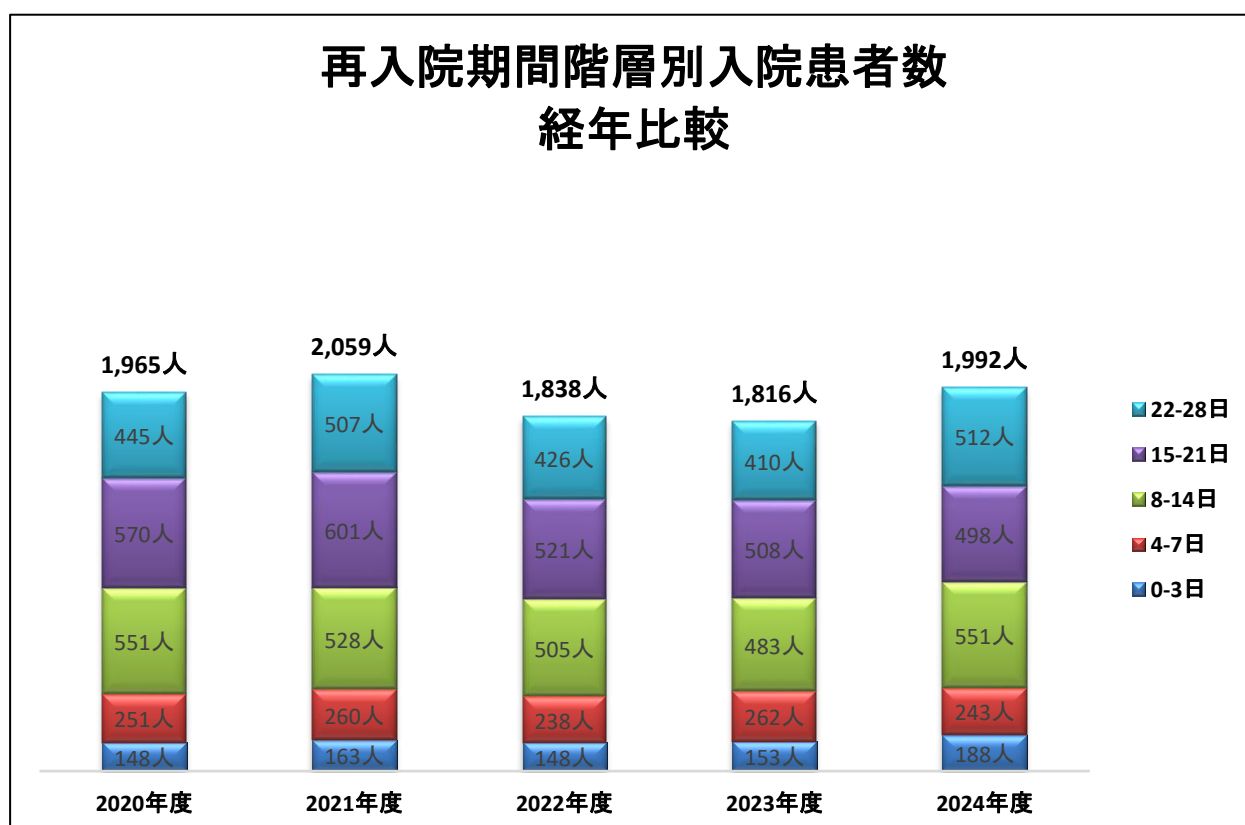
| 再入院種別 | 再入院理由の種別 |
|---------|--|
| 計画的再入院 | 1 前回入院で術前検査を行い、今回入院で手術を行うため |
| | 2 前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術後の手術・処置・検査を行うため |
| | 3 計画的な化学療法のため |
| | 4 計画的な放射線療法のため |
| | 5 前回入院時、予定された手術・検査等が実施できなかったため |
| | 6 患者の QOL 向上のため一時帰宅したため |
| | 7 その他 |
| 計画外の再入院 | 1 原疾患の悪化、再発のため |
| | 2 原疾患の合併症発症のため |
| | 3 前回入院時の入院時併存症の悪化のため |
| | 4 前回入院時の入院後発症疾患の悪化のため |
| | 5 前回入院時の手術・処置や治療の合併症が退院後に発症したため |
| | 6 新たな他疾患発症のため |
| | 7 その他 |

1) 前回退院から再入院までの日数

| 日数 | 0-3日 | 4-7日 | 8-14日 | 15-21日 | 22-28日 | 合計 |
|-----|------|------|-------|--------|--------|-------|
| 患者数 | 188 | 243 | 551 | 498 | 512 | 1,992 |

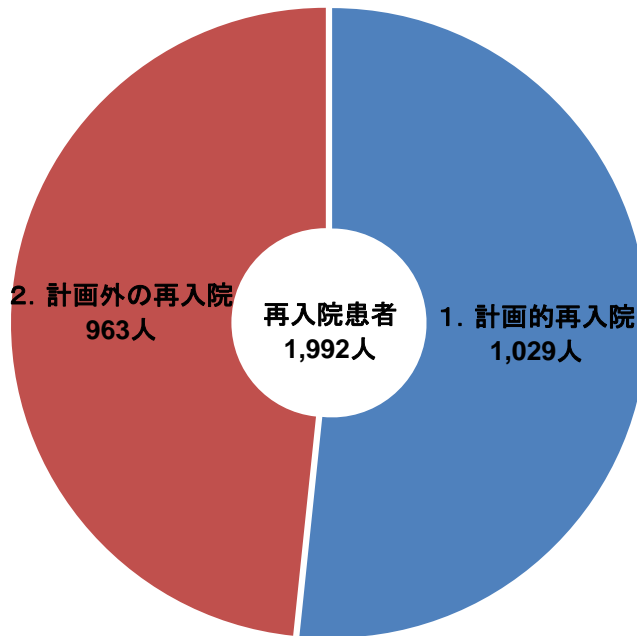


2) 前回退院から再入院までの日数の経年比較

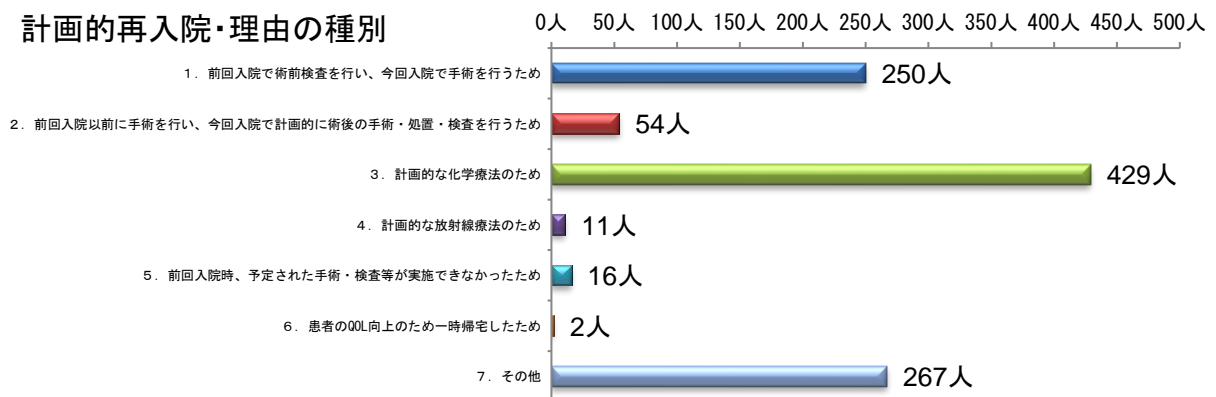


3)再入院種別退院後 28 日以内の再入院患者数

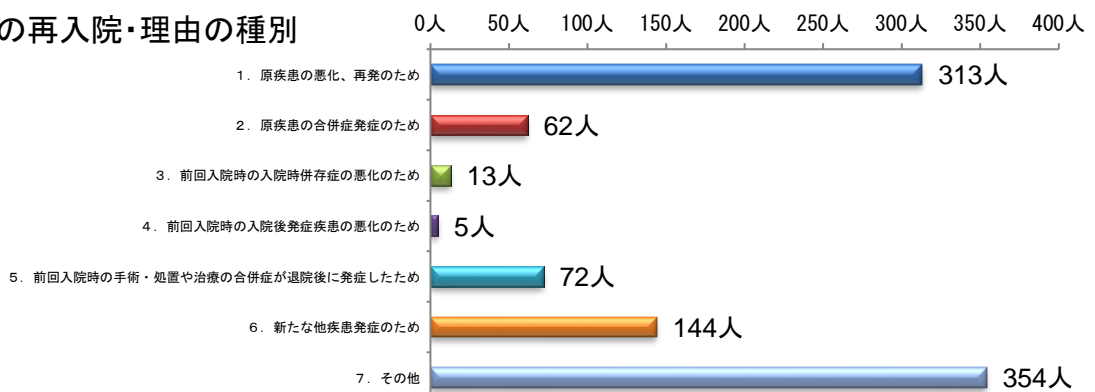
28日以内再入院患者・再入院種別



計画的再入院・理由の種別

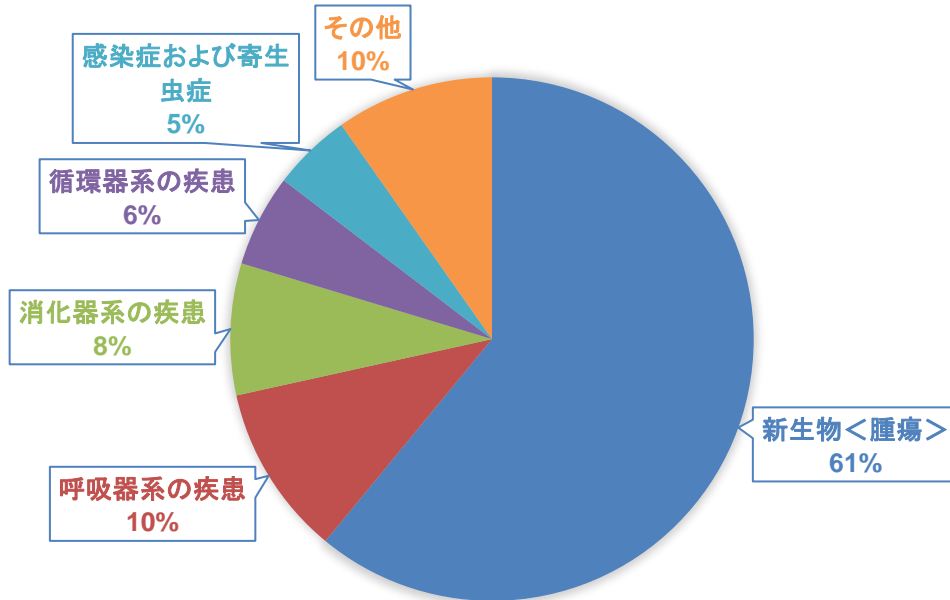


計画外の再入院・理由の種別



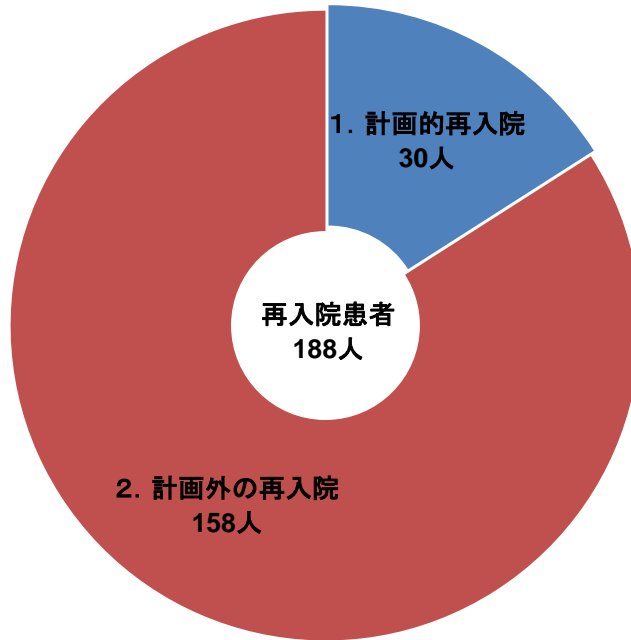
4) 退院後 28 日以内の再入院の後死亡した患者の主病名

| 在院日数 | 0-5 | 6-10 | 11-15 | 16-20 | 21-25 | 26-30 | 31-35 | 36-40 | 41 日以降 |
|------|-----|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 患者数 | 33 | 19 | 21 | 15 | 5 | 10 | 5 | 1 | 14 |

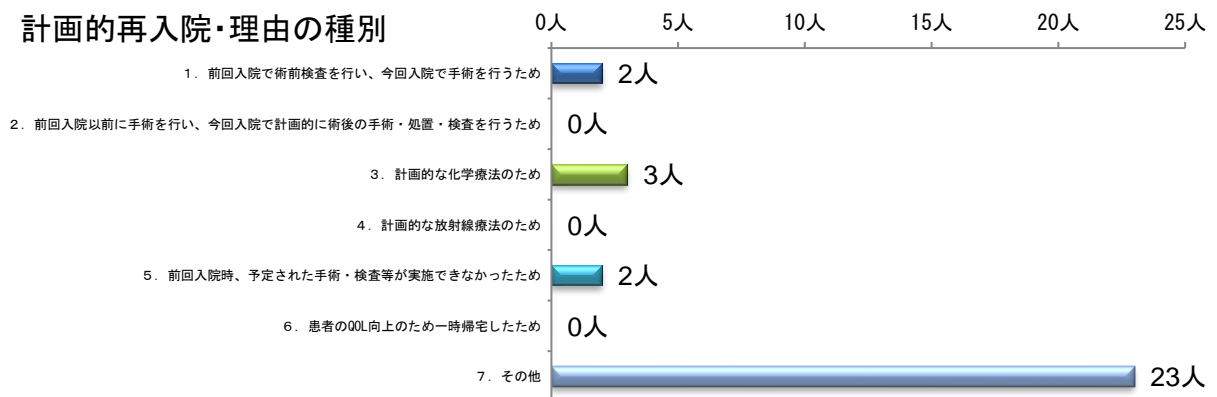
28日以内再入院
死亡患者の主病名

5)再入院種別退院後3日以内の再入院患者数

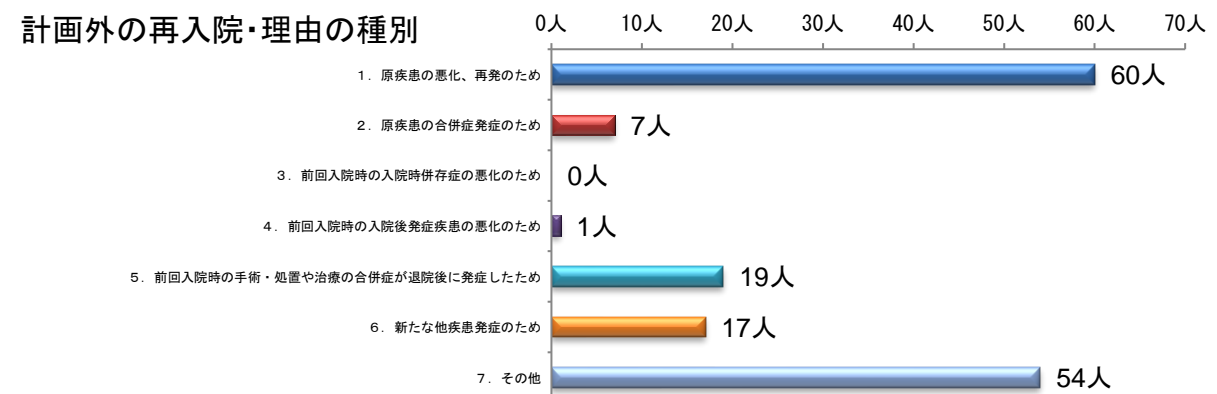
3日以内再入院患者・再入院種別



計画的再入院・理由の種別

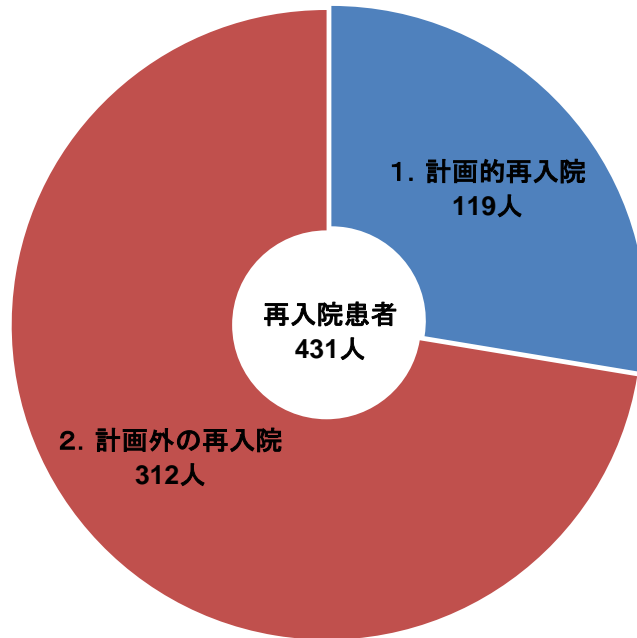


計画外の再入院・理由の種別

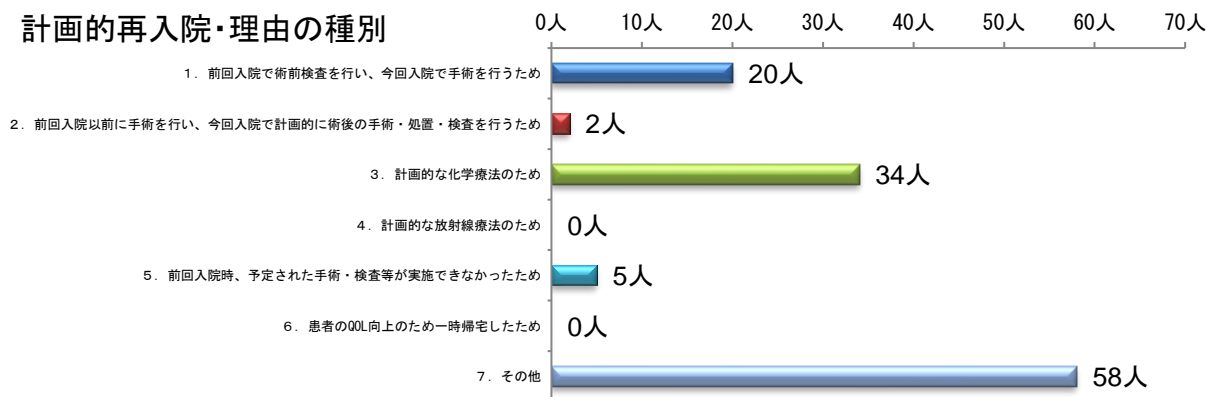


6)再入院種別退院後7日以内の再入院患者数

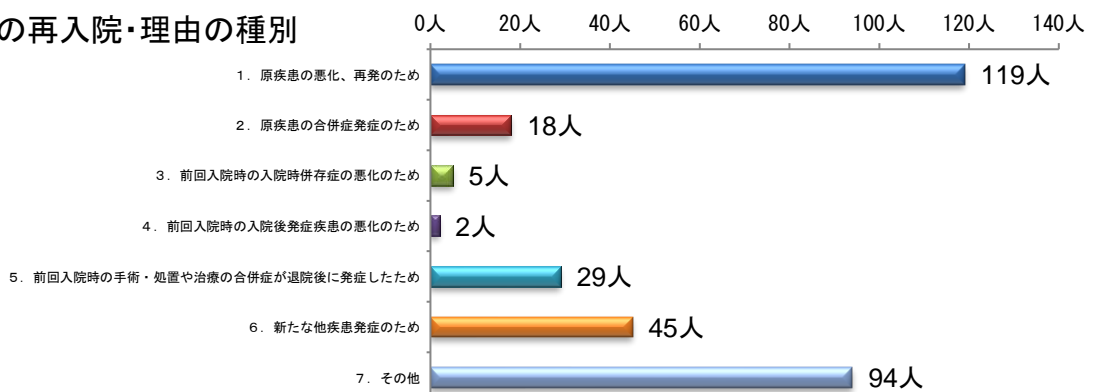
7日以内再入院患者・再入院種別



計画的再入院・理由の種別



計画外の再入院・理由の種別



5. 手術統計

収集期間：2024年4月1日～2025年3月31日

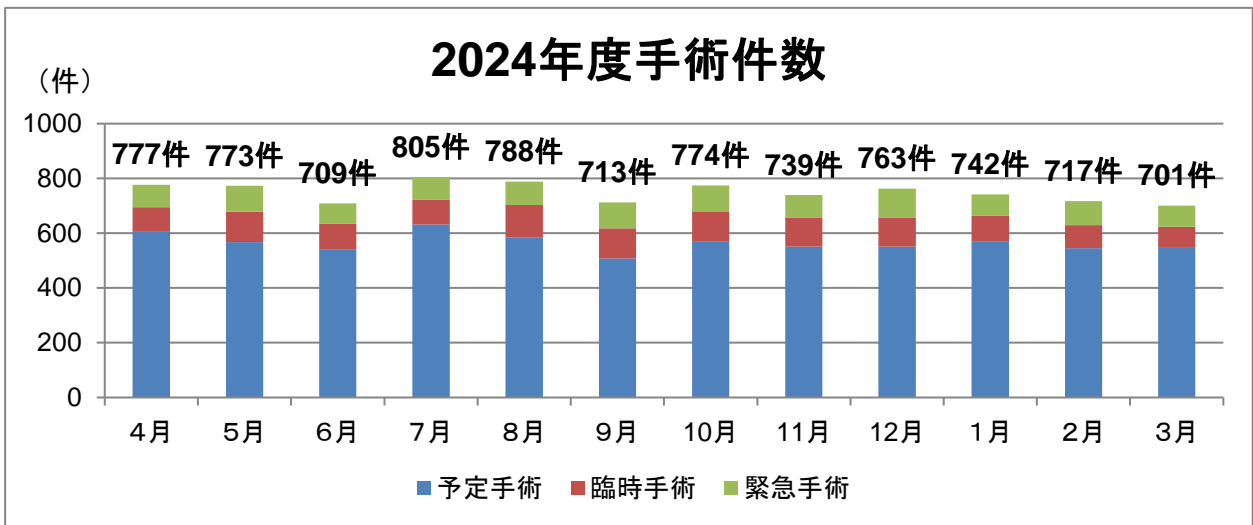
抽出方法：手術管理システムから、手術室にて施行された手術の件数のみをまとめた。

- ・手術開始時間が登録されていない手術は中止とみなし除外している。
- ・麻酔別件数の麻酔法名称は手術管理システムの名称を参照している。

■月別手術件数

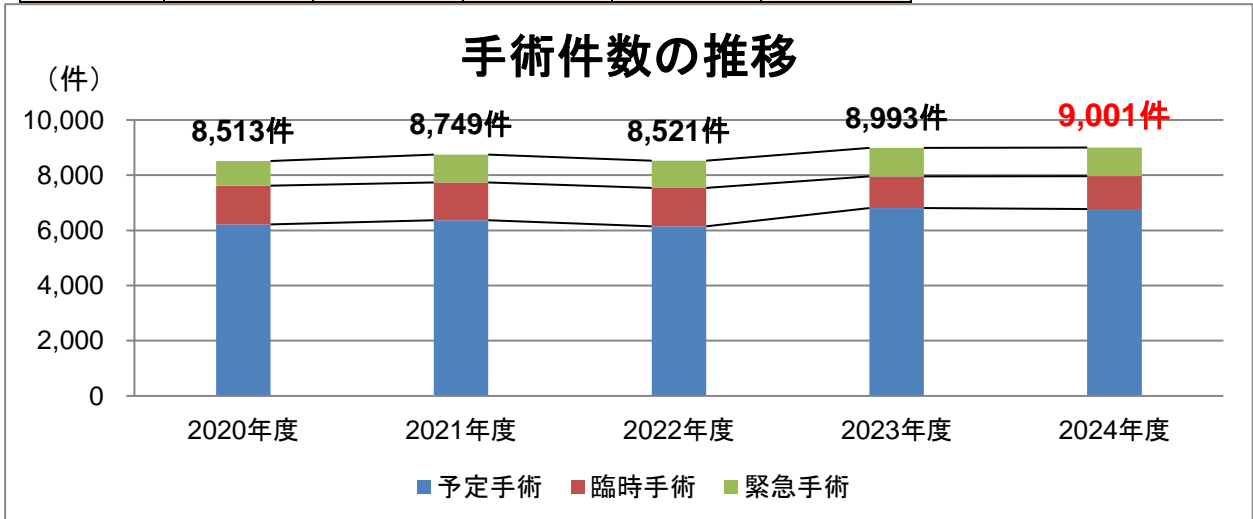
| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 総計 |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 予定手術 | 605 | 568 | 539 | 632 | 585 | 508 | 571 | 551 | 551 | 571 | 545 | 546 | 6,772 |
| 臨時手術 | 90 | 110 | 96 | 90 | 118 | 110 | 109 | 106 | 107 | 93 | 84 | 78 | 1,191 |
| 緊急手術 | 82 | 95 | 74 | 83 | 85 | 95 | 94 | 82 | 105 | 78 | 88 | 77 | 1,038 |
| 合計 | 777 | 773 | 709 | 805 | 788 | 713 | 774 | 739 | 763 | 742 | 717 | 701 | 9,001 |

※ 臨時手術は、予定手術が中止になって空いた枠で行う手術



■手術件数の経年推移

| | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 予定手術 | 6,213 | 6,369 | 6,146 | 6,808 | 6,772 |
| 臨時手術 | 1,408 | 1,367 | 1,392 | 1,149 | 1,191 |
| 緊急手術 | 892 | 1,013 | 983 | 1,036 | 1,038 |
| 合計 | 8,513 | 8,749 | 8,521 | 8,993 | 9,001 |



■麻酔別件数経年推移

| 種別 | 麻酔法 | 2020年度 | | 2021年度 | | 2022年度 | | 2023年度 | | 2024年度 | |
|-----|---------------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|
| 全麻 | 全身麻酔(TIVA) | 4,437 | 1,723 | 4,664 | 1,891 | 4,539 | 2,139 | 4,688 | 2,517 | 4,668 | 2,593 |
| | 全身麻酔(TIVA)+伝麻 | | 50 | | 44 | | 37 | | 66 | | 66 |
| | 全身麻酔(TIVA)+硬 | | 679 | | 618 | | 465 | | 537 | | 558 |
| | 全身麻酔(TIVA)+脊麻 | | 8 | | 1 | | 0 | | 0 | | 0 |
| | 全身麻酔(吸入) | | 1,386 | | 1,445 | | 1,379 | | 1,198 | | 1,152 |
| | 全身麻酔(吸入)+伝麻 | | 82 | | 66 | | 75 | | 67 | | 66 |
| | 全身麻酔(吸入)+硬 | | 505 | | 599 | | 443 | | 302 | | 233 |
| | 全身麻酔(吸入)+硬+伝麻 | | 0 | | 0 | | 0 | | 1 | | 0 |
| | 全身麻酔 | | 4 | | 0 | | 1 | | 0 | | 0 |
| 局麻 | 局麻 | 2,152 | 2,152 | 2,227 | 2,227 | 2,278 | 2,278 | 2,370 | 2,370 | 2,447 | 2,447 |
| 脊麻 | 脊麻 | 1,013 | 1,013 | 977 | 977 | 929 | 929 | 1,054 | 963 | 1,052 | 1,024 |
| | 脊麻(+伝麻 or 静麻) | | 0 | | 0 | | 0 | | 0 | | 91 |
| 伝麻 | 伝麻 | 584 | 584 | 543 | 543 | 443 | 443 | 511 | 511 | 490 | 490 |
| 硬+脊 | 硬麻+脊麻 | 138 | 138 | 104 | 104 | 85 | 85 | 62 | 62 | 71 | 71 |
| その他 | 硬麻 | 189 | 0 | 234 | 0 | 247 | 1 | 308 | 2 | 273 | 2 |
| | 静麻 | | 189 | | 234 | | 246 | | 252 | | 11 |
| | 麻酔不明 | | 0 | | 0 | | 0 | | 54 | | 260 |
| 合計 | | | 8,513 | | 8,749 | | 8,521 | | 8,993 | | 9,001 |

